



計測ソフトウェア for Windows

取扱説明書

03001
21.11

- * この取扱説明書は CD-ROM に PDF ファイルで保存されています。Adobe Acrobat 4.x 以上でご覧下さい。
 - * Windows 7/8/8.1/10/は米国マイクロソフト社の登録商標です。
 - * 本製品の一部、又は全部を Kanomax, Levitt Safety, Accutec-IHS.いずれかの書面による許可なく複写・複製することはその形態を問わず禁じます。
 - * 取扱説明書の内容は予告なく変更することがあります。
-

目次

第1章	概要	1
	システムの概要	1
	使用できるパソコンの条件	1
第2章	通信機能を使用した測定を行うには	2
第3章	インストール	3
	インストール	3
	アンインストール	3
	起動と終了	3
第4章	ユーザーインターフェイス	4
	メイン画面	4
	フィットテスト 画面	5
	バリデーションチェック 画面	6
	リアルタイム 画面	6
	管理 画面	7
	設定 画面	8
第5章	初期設定	9
	設定	9
	通信設定	11
第6章	PC と本体との接続	14
	USB 接続	14
	LAN 接続	22
	Wi-Fi 接続	27
第7章	バリデーションチェック	34
	パラメータ設定	35
	バリデーションチェックの開始 - パーティクルチェック	36
	バリデーションチェックの開始 - ゼロチェックと最大フィット係数チェック	36
	バリデーションチェックの中断	36
	結果の印刷	36
	バリデーションチェックで不合格になった AccuFit9000 PRO 本体の再チェック	36
	バリデーションチェックの終了	36
第8章	フィットテスト	37
	プロトコルの新規追加	37
	被験者の新規追加	37
	マスクの新規追加	37
	新規テストボタン	38
	フィットテストの開始	38
	フィットテストの中断	40
	結果の印刷	40
	フィットテストの終了	40
第9章	リアルタイム	41
	周囲濃度	42
	N95 モード	42
	リアルタイム測定の開始	42
	リアルタイム測定の終了	42
第10章	データベース	43
	被験者	43
	マスク	46
	プロトコル	49
	レポート	53
	データベースの選択	64
	ツールボックス	66
第11章	設定	69
	通信設定	69
	設定	69
	バージョン情報	70

第 1 2 章 お問い合わせ先	71
-----------------------	----

第 1 章 概要

システムの概要

本ソフトウェアは、AccuFit9000 PRO(以下、本体)で使用するデータベースの作成、通信機能を使用したりリモート測定を行います。

使用できるパソコンの条件

オペレーティングシステム: 英語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語、日本語、中国語

Windows® 7/8/8.1/10 32bit または、64bit

.NET Framework: .NET Framework 3.5 以上

USB: 空きのある USB ポート

Ethernet: 装備されていること。(.NET Framework3.5 インストール時に必要になる可能性があります。)

Wi-Fi: 必須ではない。

第 2 章 通信機能を使用した測定を行うには

通信機能を使用したリモート測定を行うには次の手順で行わなければなりません。

1. アプリケーションソフトウェアと USB デバイスドライバをインストールします。
付属の CD-ROM から行ってください。(第 3 章参照)
2. インストールした本ソフトウェアを起動して、初期設定を行ってください。
3. AccuFit9000 PRO 本体の電源を ON にしてください。
4. USB で接続する場合は、USB ケーブルで AccuFit9000 PRO とパソコンを接続します。
1.でインストールした USB デバイスドライバが認識されて通信可能な状態になります。
測定時に接続できない場合は、第 6 章を参照して USB デバイスドライバのインストールを行ってください。
5. LAN や Wi-Fi で接続する場合は、第 6 章を参照して接続のための準備を行ってください。

第3章 インストール

インストール

本ソフトウェアをインストールする場合は、必ず管理者権限を持ったユーザーでログインしてください。

- 1) 製品 CD を CD/DVD ドライブに挿入します。
以下の操作はエクスプローラから行ってください。
- 2) ご使用の Windows に従って、製品 CD 内の[32bit]フォルダまたは、[64bit]フォルダを開きます。
- 3) 「Setup.exe」を開きます。
- 4) 画面に従ってインストールを行います。
- 5) インストールが終了すると、スタートメニューに「AccuFit9000 PRO」が登録されます。

アンインストール

コントロールパネルから「プログラムのアンインストール」を開きます。

インストールされているプログラムリストから「AccuFit9000 PRO」を選択してアンインストールをクリックします。

起動と終了

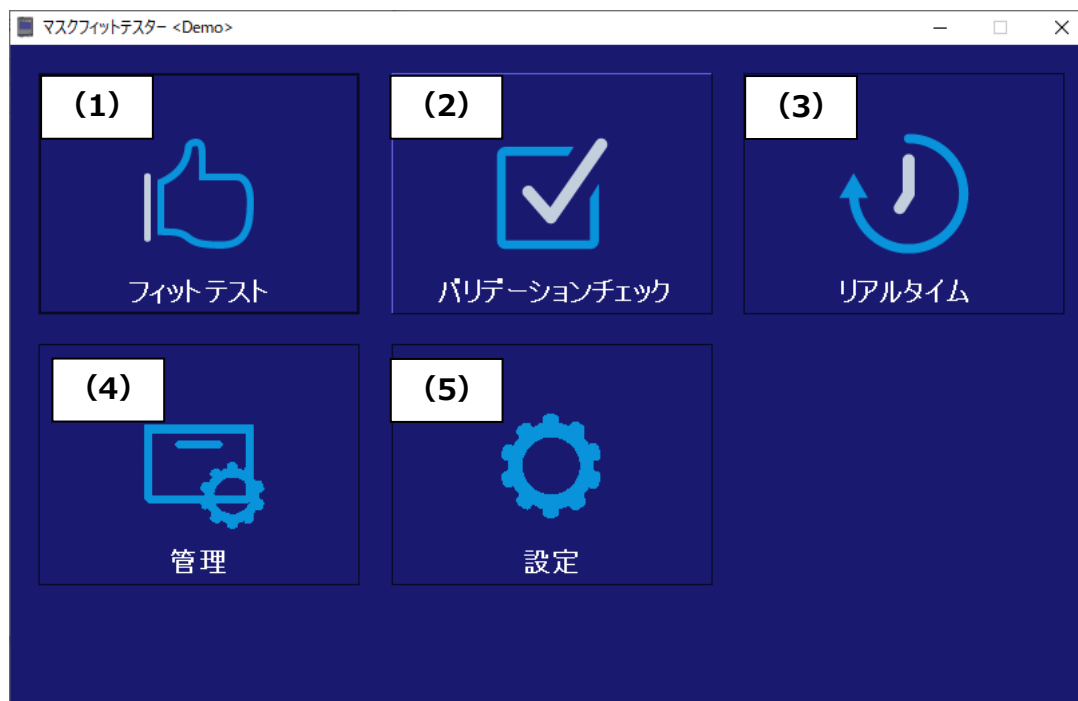
「スタート」メニューから「AccuFit9000 PRO」-「AccuFit9000 PRO Software」をクリックして起動します。

終了は、メイン画面のタイトルバーにある「X」をクリックします。

第4章 ユーザーインターフェイス

メイン画面

ソフトウェアを起動すると、次のメイン画面が表示されます。



(1)	フィットテスト	マスクフィットテストを行います。(以下、フィットテスト)
(2)	バリデーションチェック	本体の動作確認を行います。フィットテストで本体を使用する前にバリデーションチェックを行ってください。バリデーションチェックでは、「パーティクルチェック」、「ゼロチェック」、「最大フィット係数チェック」を行います。
(3)	リアルタイム	計測している粒子濃度であるフィット係数をリアルタイムにグラフ表示します。 本機能は通常、マスクの使い方のトレーニングに使用し、マスクがフィットテストに使用可能かどうかの判断やトラブルシューティングに使用します。また、本機能を使用することで、マスクの使い方のトレーニングを受けているマスク装着者が、さまざまな調整（例：マスクのストラップの調整）を行った場合のリアルタイムの変化を観察できます。テストの監督者とマスク装着者とがしっかりとマスクがフィットしていると確信できていれば、実際のフィットテストで精度の高いフィット係数を得られ、フィットテストを行う監督者の手助けなしにマスク装着者がマスクを装着しても同様の結果を得ることができます。 <注意> 本機能の目的は被試験者が適切なマスクの装着方法とマスクの調整を確実に学ぶことにあります。マスク装着者はマスクトレーニングのときには最適な手順のもとでトレーニングを受けているので、本機能をフィットテストの直前に行うことは推奨されていません。現場でフィット係数を実際に計測するのがフィットテストの目的です。リアルタイム機能はトレーニングと練習のためにご利用ください。

(4)	管理	管理には下記の6つのメニューがあります。 被験者, マスク, プロトコル, レポート, データベースの選択, ツールボックス
(5)	設定	設定には下記の3つのメニューがあります。 通信設定, 設定, バージョン情報

フィットテスト 画面

フィットテストを行う画面です。

注意: 必要に応じ、本体（最大4台）をPC接続することで、複数の被験者（最大4名）のフィットテストをすることができます。本体に応じた「No.〇 開始」を押すと、それぞれ違うタイミングでフィットテストを開始できます。また、「全開始」を押すと、同じタイミングでフィットテストを開始できます。

フィットテスト マスクフィットテスター <Demo>

プロトコル

JIS T 8150:2021 短縮 使い捨て

オペレーター

■ 漏れ率表示

設定

開始/停止	No.1 開始	No.2 開始	No.3 開始	No.4 開始
被験者				
マスク				
マスクサイズ				
会社名				
期日				
備考				

全開始

新規テスト

フィット係数

	No.1	No.2	No.3	No.4
AccuFIT9000				
タイムスケール				
ステータス				
アドレス/ポート番号				
シリアル番号				
マスク外サンプル/マスクサンプル				
エラーステータス				

	エクササイズ	No.1	No.2	No.3	No.4
1.	前屈				
2.	発声				
3.	頭を左右に回す				
4.	頭を上下に動かす				

○ レポート

● カード

印刷

終了

全フィット係数				
フィットテストの結果				

バリデーションチェック 画面

バリデーションチェックを行う画面です。

バリデーションチェック マスクフィットテスター <English_Database>

HEPAフィルターもしくはマスクを外してください。スタートを押して最小粒子数チェックを始めてください。

フィット係数	No.1	No.2	No.3	No.4
AccuFIT9000	☒	☐	☐	☐
ステータス				
アドレス/ポート番号	COM3			
シリアル番号	0000953			
マスク外サンプル/マスクサンプル				
エラーステータス				
N95 Enabled	☐	☐	☐	☐
	No.1	No.2	No.3	No.4
最小粒子数チェック				
ゼロチェック				
最大フィット係数のチェック				
バリデーションチェックの結果				

パラメータ設定 開始 印刷 終了

リアルタイム 画面

フィット係数をリアルタイムにグラフ表示する画面です。

「周囲濃度」にチェックを入れると、リアルタイムの粒子濃度計測が可能になります。



管理 画面

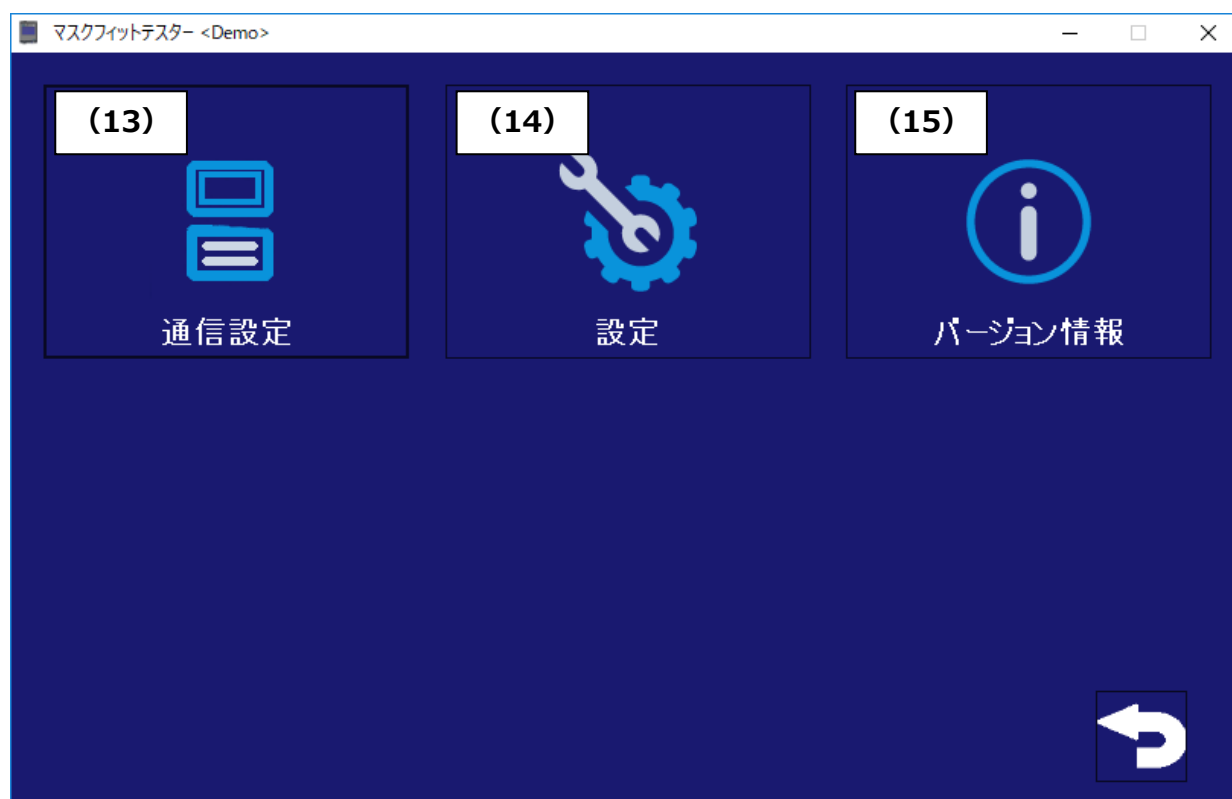
データベースの選択、作成、レポート出力などを行う画面です。



(7)	被験者	被験者の情報をリスト上で確認・選択ができます。 新しい被験者の情報をデータベースに登録ができます。
(8)	マスク	登録しているマスクをリスト上で確認・選択ができます。 新しいマスクの情報をデータベースに登録ができます。
(9)	プロトコル	登録しているテストのプロトコルの確認・選択ができます。 新たなテストのプロトコルをデータベースに登録ができます。
(10)	レポート	実行されたフィットテストの結果を表示できます。
(11)	データベースの選択	読み込むデータベース選択を行うことができます。
(12)	ツールボックス	上級者向けの設定を行うことができます。

設定 画面

通信設定と設定、バージョン情報のメニューがあります。



(13)	通信設定	ネットワーク環境の確認・設定ができます。 本体と PC を接続しているときは、「通信設定」のセットアップと変更はできません。ネットワーク設定を変更するにはアプリケーションソフトウェアを終了させてプログラムを再起動させなければいけません。
(14)	設定	デバイスの設定ができます。
(15)	バージョン情報	デバイス情報を表示できます。

第5章 初期設定

設定

・高濃度警告となるカウント値

高濃度警告は、「フィットテスト」や「バリデーションチェック」を行っているとき、周囲の粒子濃度がこの画面で設定した粒子濃度を超えた場合に警告表示されます。

高濃度状態が数時間続くと、AccuFit9000 PRO 本体のパフォーマンスが悪化することがあり、カウント値低下の原因となり、「フィットテスト」や「バリデーションチェック」が失敗する頻度が高くなります。

カウント値の低下状態が続くようであれば、再校正、もしくはガーゼの洗浄が必要な場合があります。

高濃度の設定範囲は 8000 から 200000 で、設定は 1000 ステップ毎です。

・フィットテストデータの保存

すべての結果を保存するのかどうかの条件をドロップダウンの中から選び設定します。

「全エクササイズ結果を保存します。」を選択すると結果の合否にかかわらずデータを保存します。

「合格したエクササイズのみを保存します。」を選択すると合格したデータのみ保存します。

・フィットテストデータの自動保存

チェックを入れておくと、フィットテスト終了後、自動的にレポート印刷を行います。（プリンターを接続してください。）

チェックを入れていなかった場合は、「印刷」ボタンをクリックして印刷します。

フィットテストレポートを印刷する部数を設定します。設定範囲は 1 部から 4 部まで設定できます。

・すべてのフィット係数が合格していない場合、フィットテストを中止

エクササイズで数値が大幅に逸脱し、そのあとのエクササイズでその数値のずれを補うことが不可能であれば、エクササイズを続けるのは時間の無駄になります。その場合は内部ロジックによりフィットテストを終了させることがあります。いったんフィットテストが終了すれば、残りのエクササイズは行われません。

・言語

「English」「Español」「Français」「Português」「日本語」「中国語」から選択して表示言語を設定します。

・フィットテストデータの編集

「編集機能の使用」にチェックを入れておくと、フィットテストレポートを印刷するとき「姓」「名」「ミドルネーム」

「識別番号」「会社名」「マスクサイズ」を編集できるようになります。

編集を開始するときにパスワードが必要であれば、「パスワード」欄にパスワードを入力します。

チェックを外すと、編集はできません。

・保存

設定を変更すると「保存」ボタンが有効になります。

設定を変更した場合は、「保存」ボタンをクリックして設定を保存してください。

・終了

設定画面を終了して設定画面に戻ります。

通信設定

通信設定 マスクフィットテスター <Demo>

通信設定

☐ USB

☒ LAN/Wi-Fi

PCのIP設定

IPアドレス

項目	詳細	IPアドレス
イーサネット	Intel(R) Ethernet Connection (7) I21...	172.16.3.110
Wi-Fi	ELECOM WDC-300SU2S Wireless A...	172.16.4.21

ポート番号

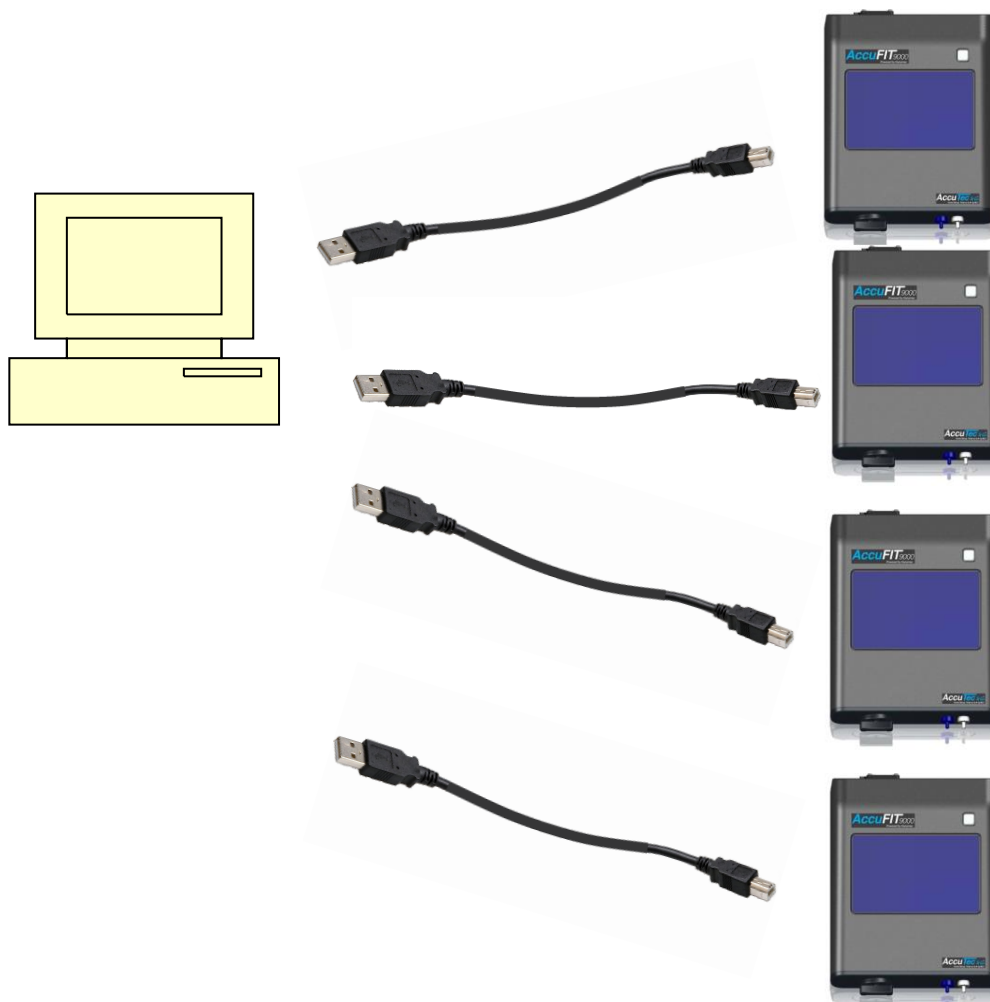
保存 終了

通信設定

接続方法を選択します。

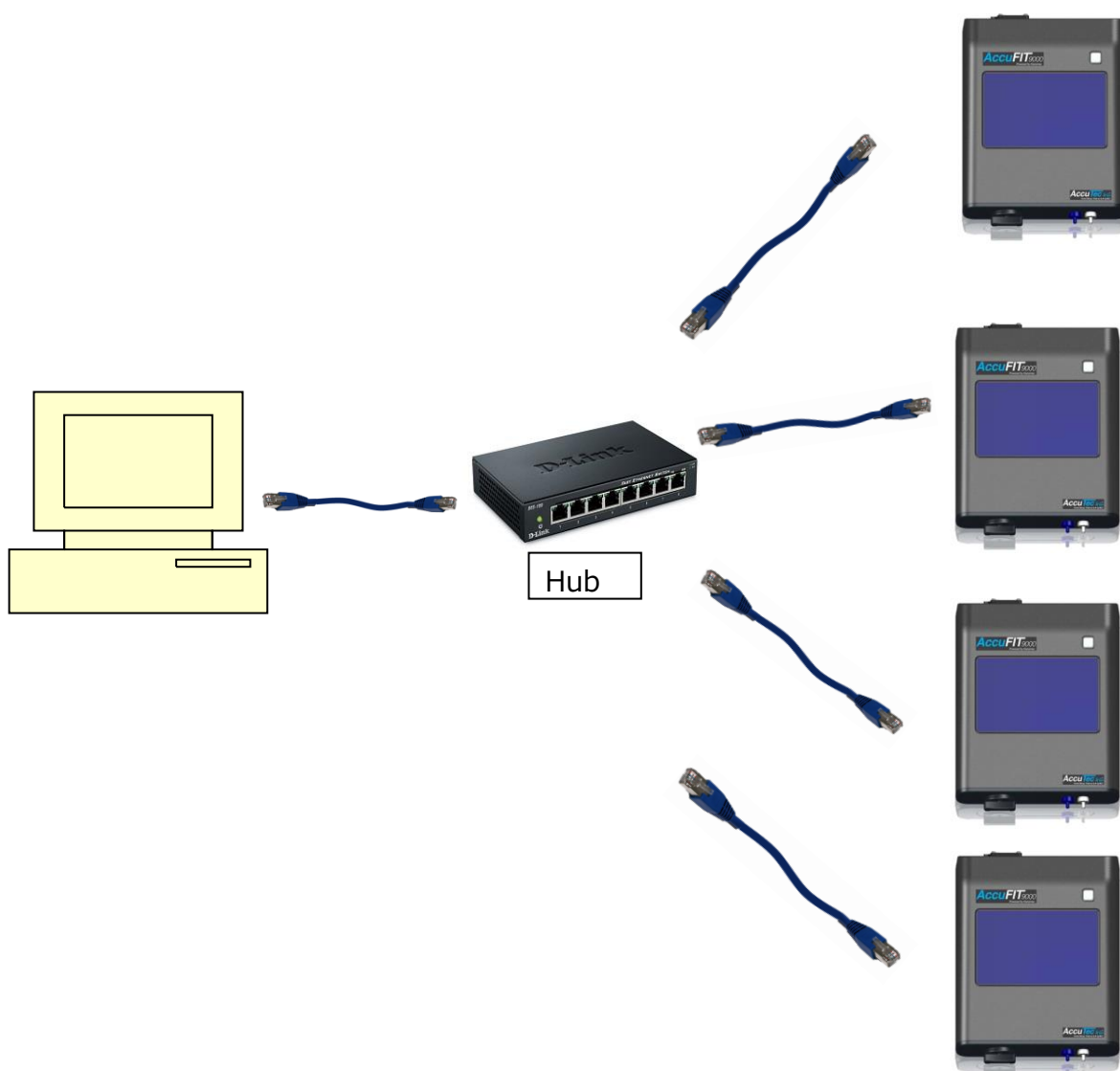
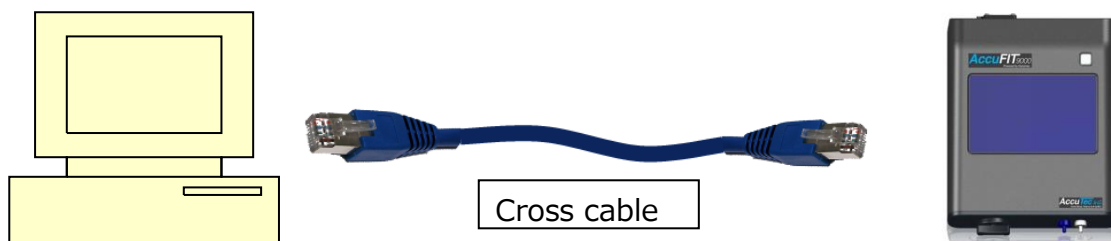
Serial USB: USB ケーブルを使用して PC に接続し、シリアル通信で動作させます。

本体最大 4 台まで接続できます。

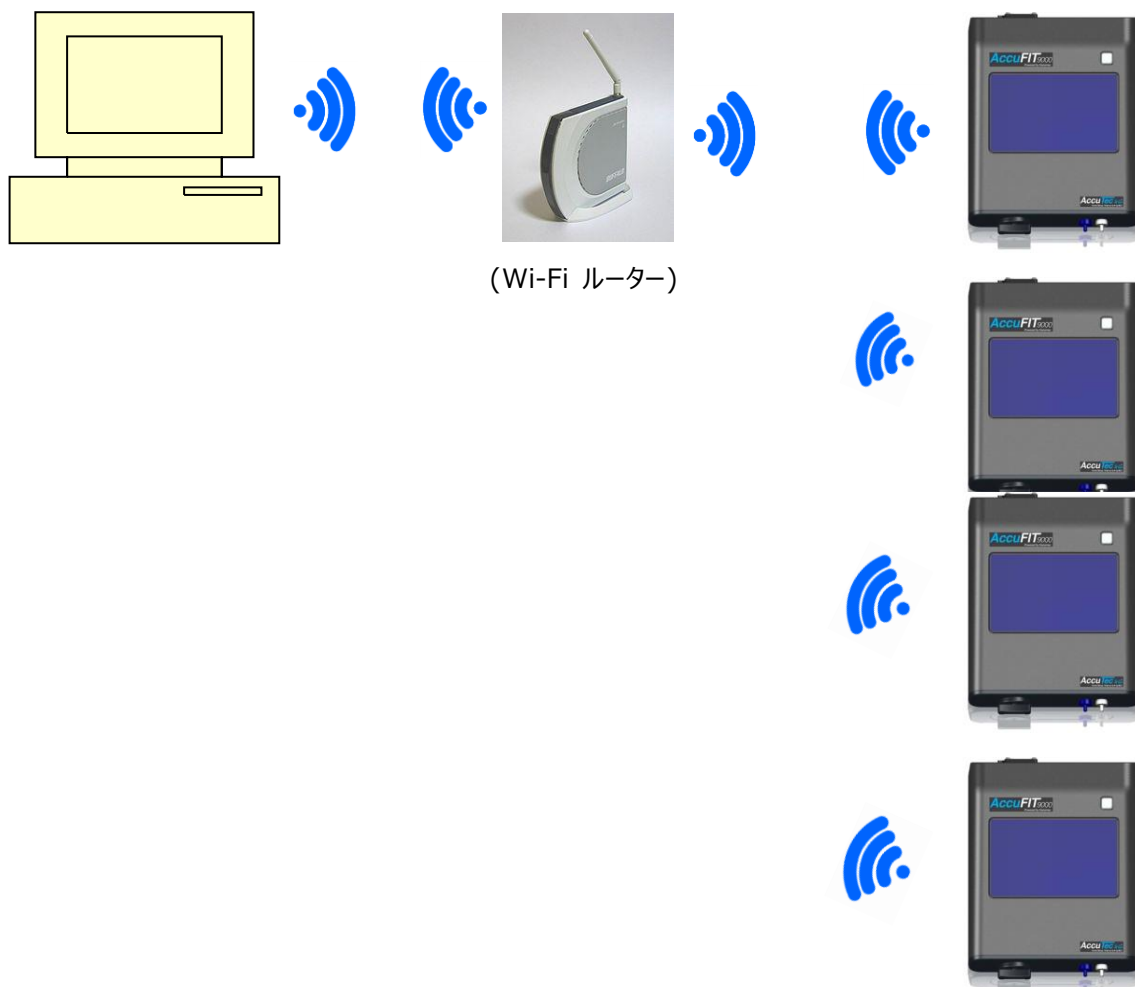


- **LAN:** LAN(Ethernet)ケーブルを使用して PC に接続し、パケット通信で本体を動作させます。

クロスケーブルを使用した接続では本体 1 台、通常の LAN 接続の場合は本体最大 4 台までの接続ができます。



- ・**Wi-Fi:** 内蔵する Wi-Fi 無線機能を使用して PC に接続し、パケット通信で本体を動作させます。
本体最大 4 台まで接続ができます。



- ・**PC の IP 設定**

LAN または、Wi-Fi で接続するときに IP アドレスとポート番号を設定します。
ポート番号は本体で設定したポート番号と同じ番号を設定してください。

- ・**保存**

「保存」ボタンをクリックすると、現在の表示されている設定が保存されます。

- ・**終了**

通信設定画面を終了して、設定画面に戻ります。

第6章 PC と本体との接続

USB 接続

1. デバイスドライバの設定

付属の CD から PC に本ソフトウェアをインストールする際には、USB ドライバをインストールする手順の画面が表示されます。

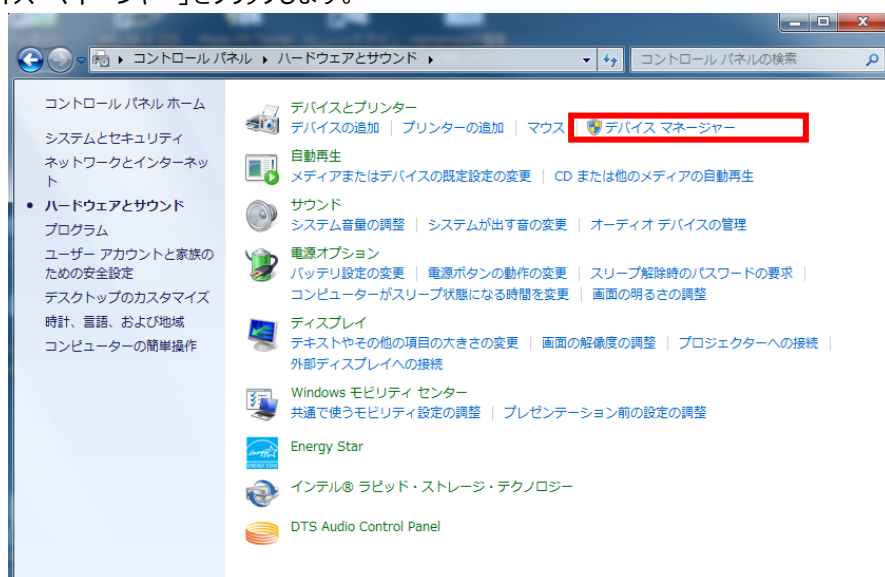
それぞれの本体と PC をそれぞれの USB ケーブルで接続してください。

本体の電源を ON にしてください。 PC にデバイスドライバがインストールされていない場合は**自動的にインストール**されます。

デバイスドライバが自動的にインストールされない場合： 付属の CD を使ってデバイスドライバをインストールしてください。 付属の CD を CD ドライブに挿入し、**スタート > コントロールパネル > ハードウェアとサウンド**の順にクリックしてください。

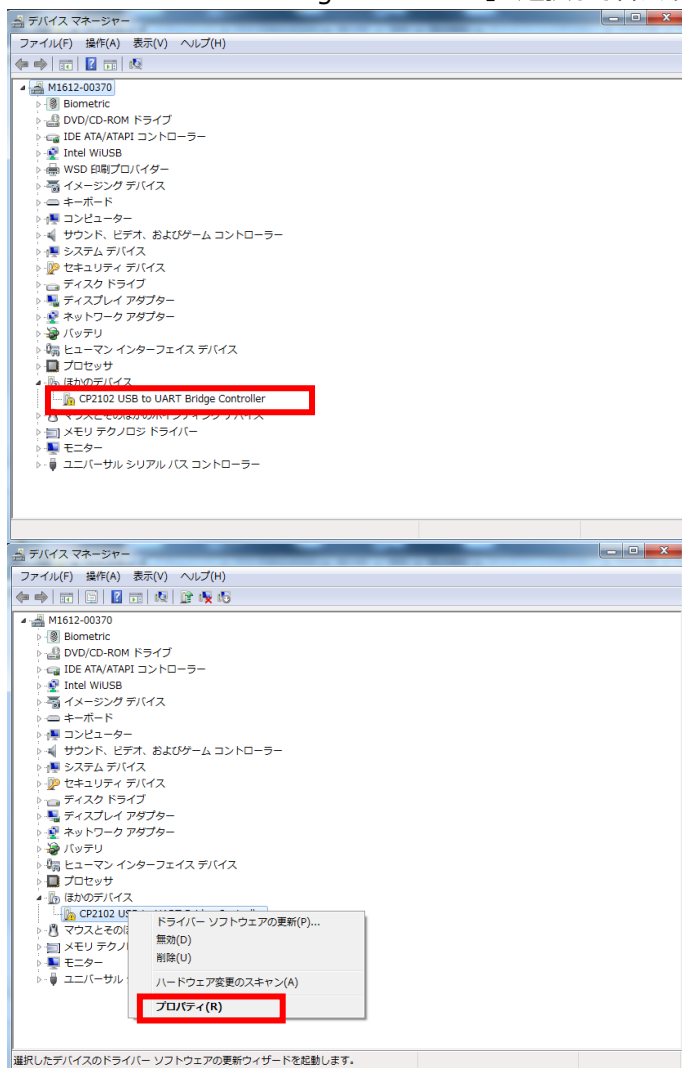


「デバイス マネージャー」をクリックします。

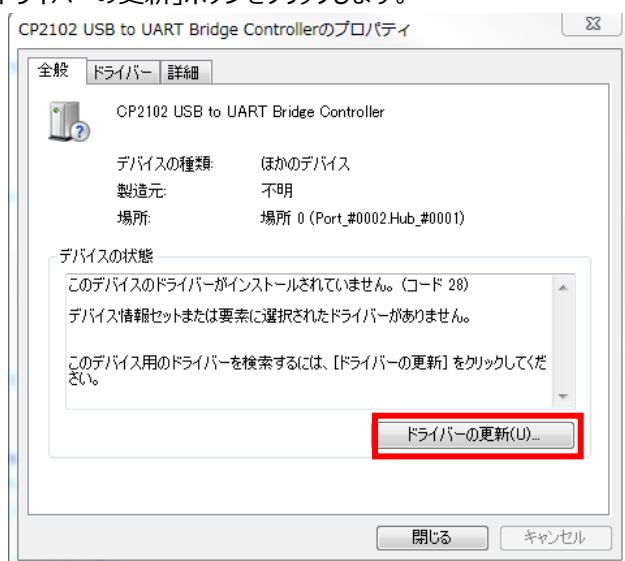


「ほかのデバイス」から「CP2102 USB to UART Bridge Controller」を探します。

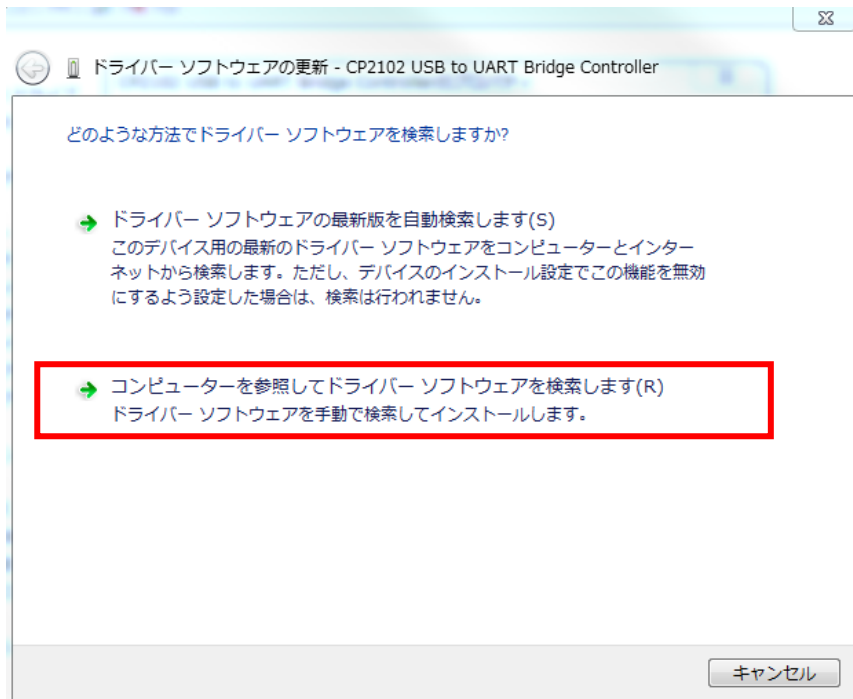
「CP2102 USB to UART Bridge Controller」を選択して右クリックし、メニューから「プロパティ」をクリックします。



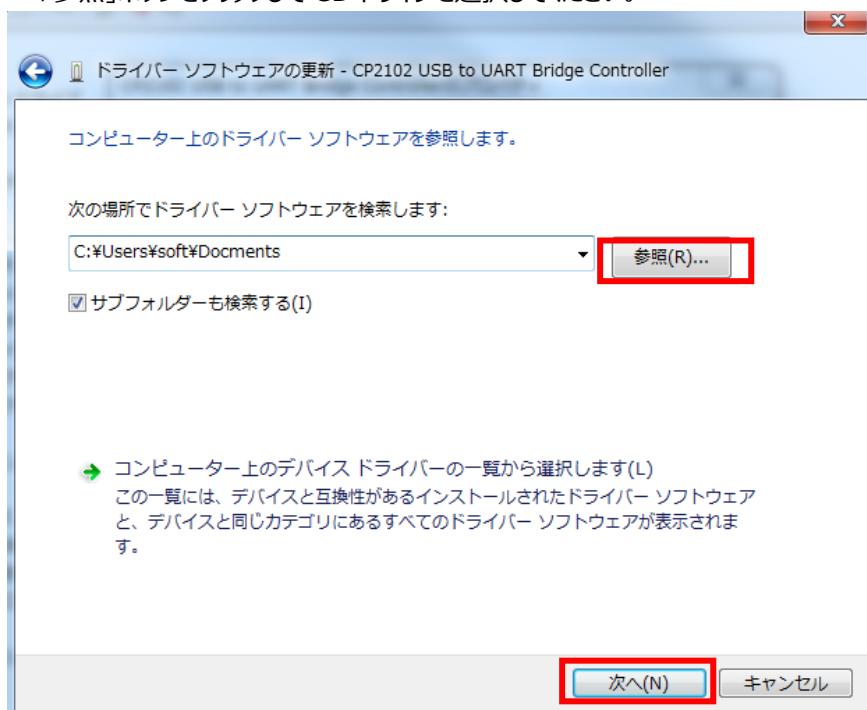
「ドライバーの更新」ボタンをクリックします。



「コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックします。

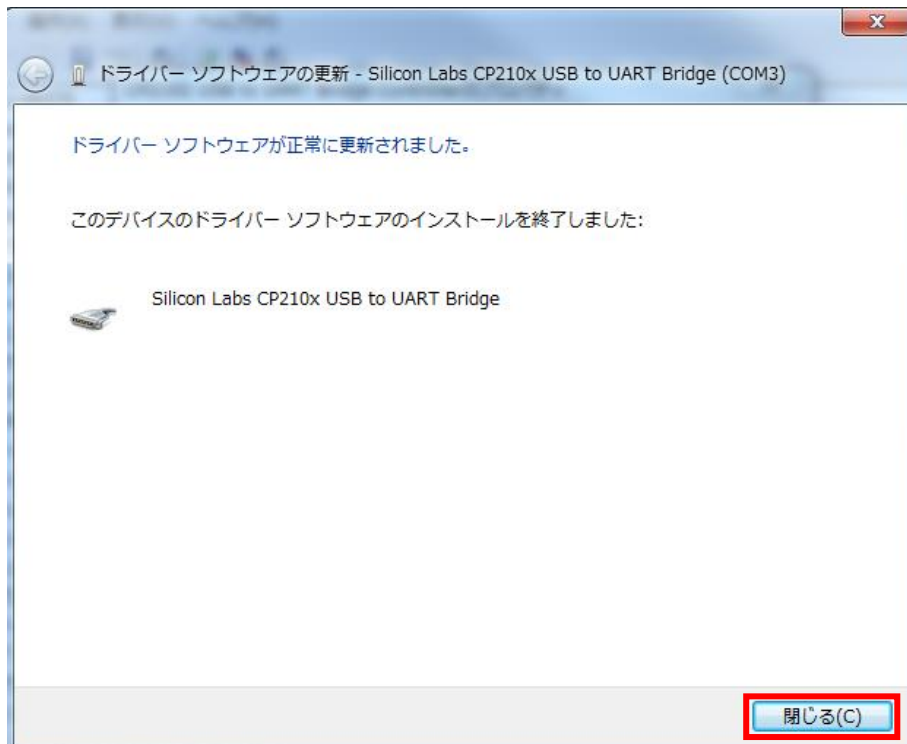


「参照」ボタンをクリックして CD ドライブを選択してください。



「次へ」ボタンをクリックしてください。ドライバのインストールが始まります。

インストールが完了すると次の画面が表示されますので、「閉じる」ボタンをクリックしてこの画面を閉じます。



「Silicon Labs CP210x USB to UART Bridge(COMx) Property」画面に戻りますので「閉じる」ボタンをクリックして閉じます。
以上で USB 接続が可能になります。

2. PC と本体との接続

(1) PC アプリケーション

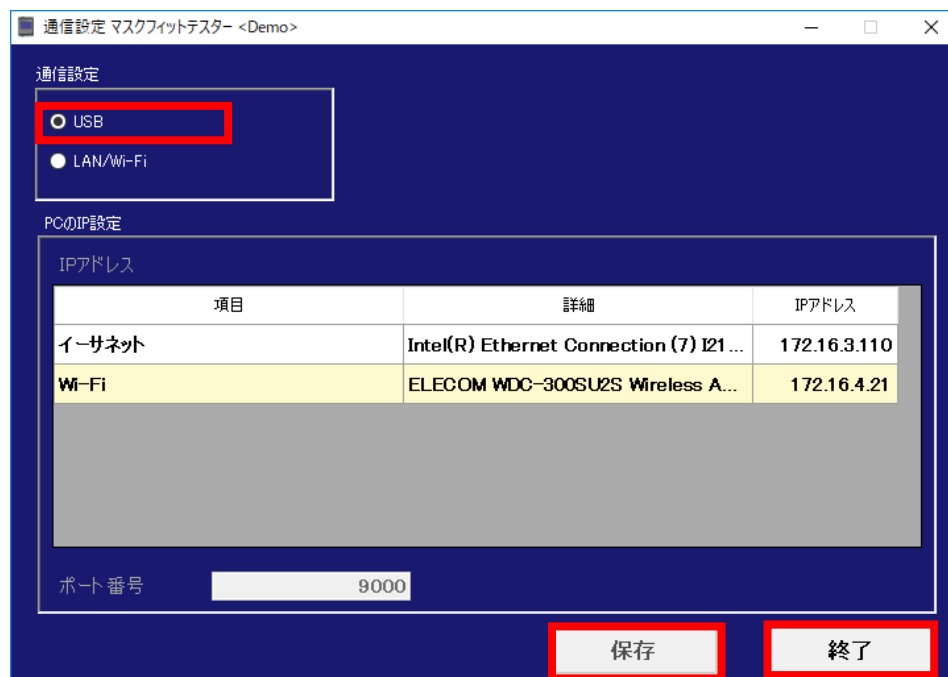
AccuFit9000 PRO の PC アプリケーションを起動させます。

設定 > 通信設定の順にクリックします。

「通信設定」ボックスの中の「USB」を選びます。

「保存」ボタンをクリックしてデータを保存します。

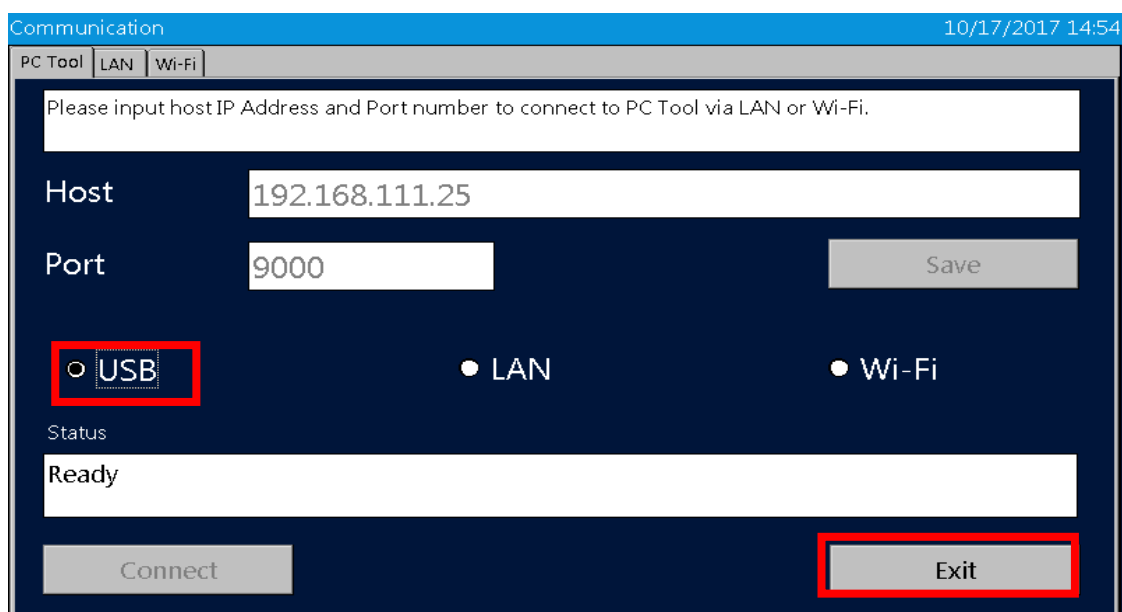
「終了」ボタンを押すと「通信設定」が終了します。



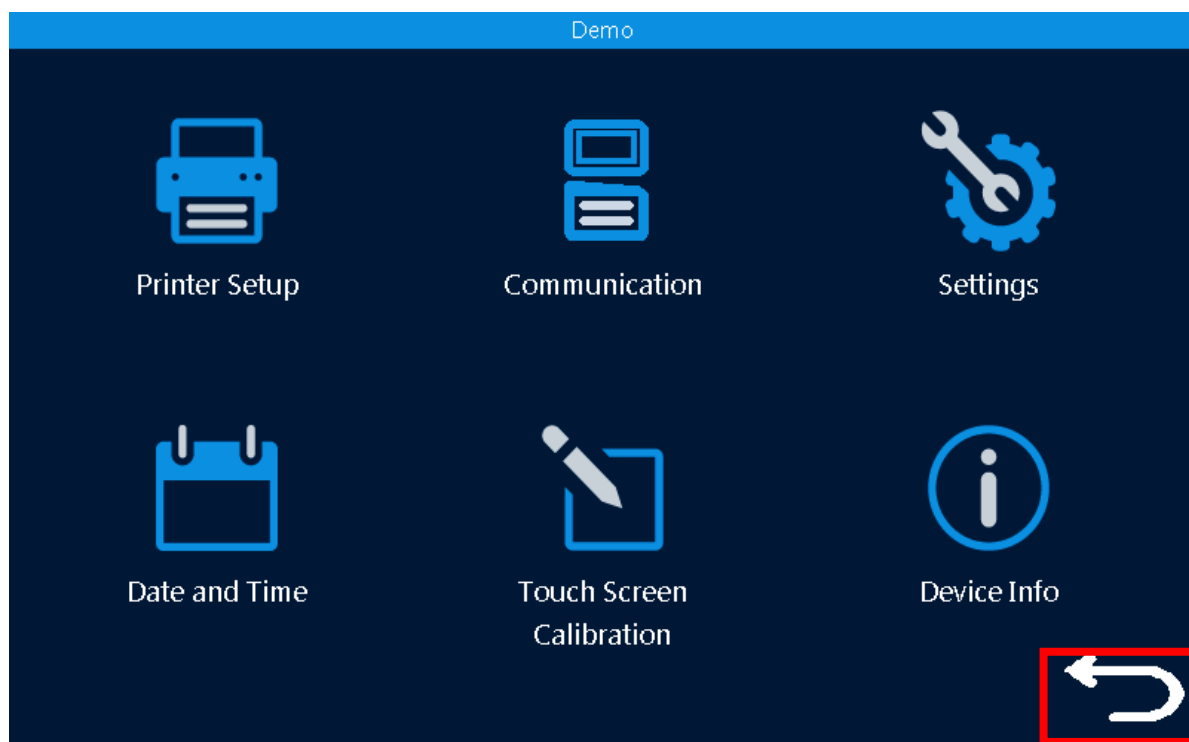
(2) AccuFit9000 PRO の設定

AccuFit9000 PRO 本体で **Setup > Communication** の順にタップし、「USB」アイコンを選びます。

「Exit」ボタンをタップして「Communication」を終了させます。

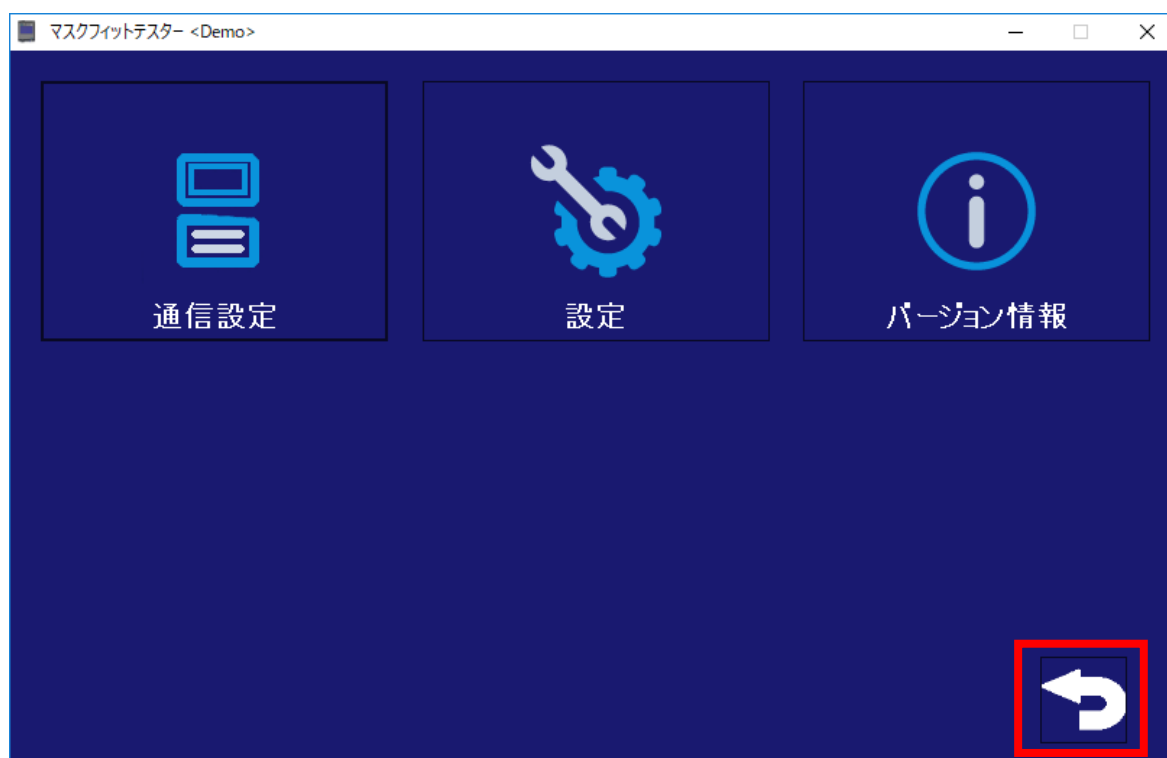


画面右下の「戻る矢印」アイコンをタップするとメイン画面に戻ります。

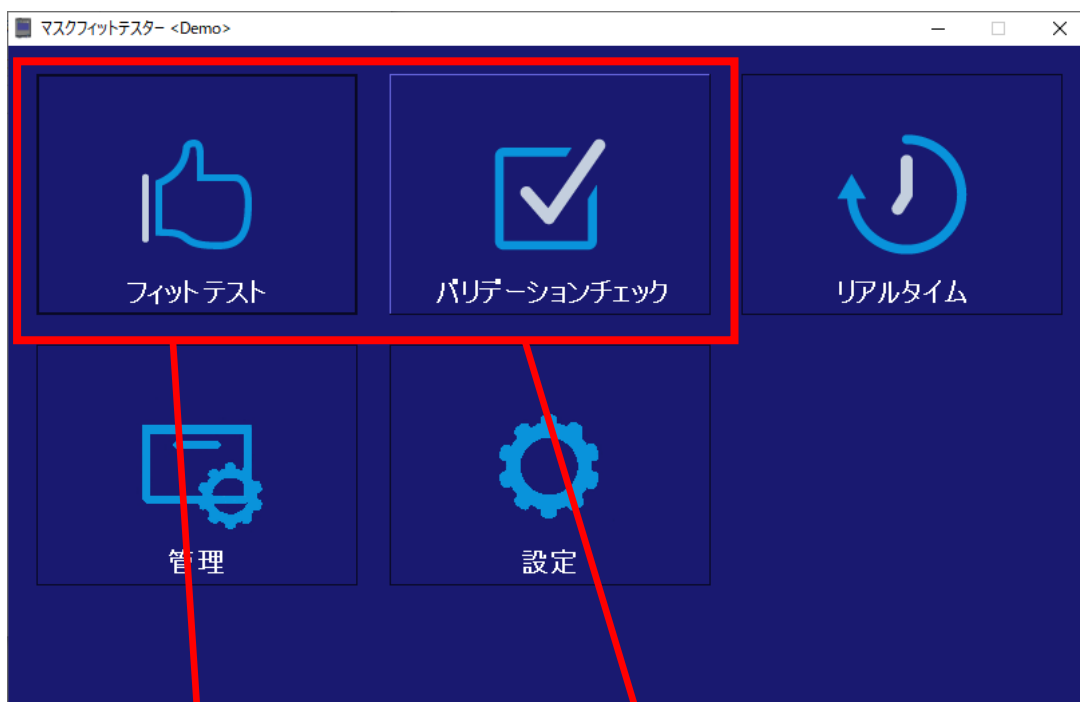


(3) PC アプリケーション

画面右下の「戻る矢印」アイコンをクリックするとメイン画面に戻ります。



PC のメイン画面の「フィットテスト」もしくは「バリデーションチェック」のアイコンをクリックします。



フィットテスト マスクフィットテスター <English_Database>

OSHA Fast FFP 2019

項目	No.1 開始	No.2 開始	No.3 開始	No.4 開始
試験者				
マスク				
マスクサイズ				
会社名				
期日				
備考				

全開始

新規テスト

項目	No.1	No.2	No.3	No.4
AccuFT9000	☒	☐	☐	☐
タイムスケール				
スタート				
アドレス/ポート番号	COM6			
シリアル番号	0000953			
マスク外サンプル/マスクサンプル				
エラースタート				
エラースタート				
エクササイズ	No.1	No.2	No.3	No.4
1. BENDING OVER				
2. TALKING				
3. HEAD SIDE TO SIDE				
4. HEAD UP AND DOWN				

印刷

終了

バリデーションチェック マスクフィットテスター <English_Database>

HEPAフィルターもしくはマスクを外してください。スタートを押して最小粒子数チェックを始めてください。

項目	No.1	No.2	No.3	No.4
AccuFT9000	☒	☐	☐	☐
スタート				
アドレス/ポート番号	COM6			
シリアル番号	0000953			
マスク外サンプル/マスクサンプル				
エラースタート				
N95 Enabled	☐	☐	☐	☐
最小粒子数チェック	No.1	No.2	No.3	No.4
ゼロチェック				
最大フィット係数のチェック				
バリデーションチェックの結果				

パラメータ設定

開始

印刷

終了

本体をもう一台接続する場合は、次の画面が表示されるまでお待ちください。

本体を最大 4 台まで PC に接続することができます。

USB 接続ができていない場合は本体から USB ケーブルを外し、再び USB ケーブルを本体に接続し、接続できたかどうかを確認してください。正しく接続できた場合は、本体のシリアル番号が該当欄に表示されます。それでも接続できていない場合は、本体の電源を入れ直し、上記の手順を最初からやり直してください。

LAN 接続

1. PC と本体との接続

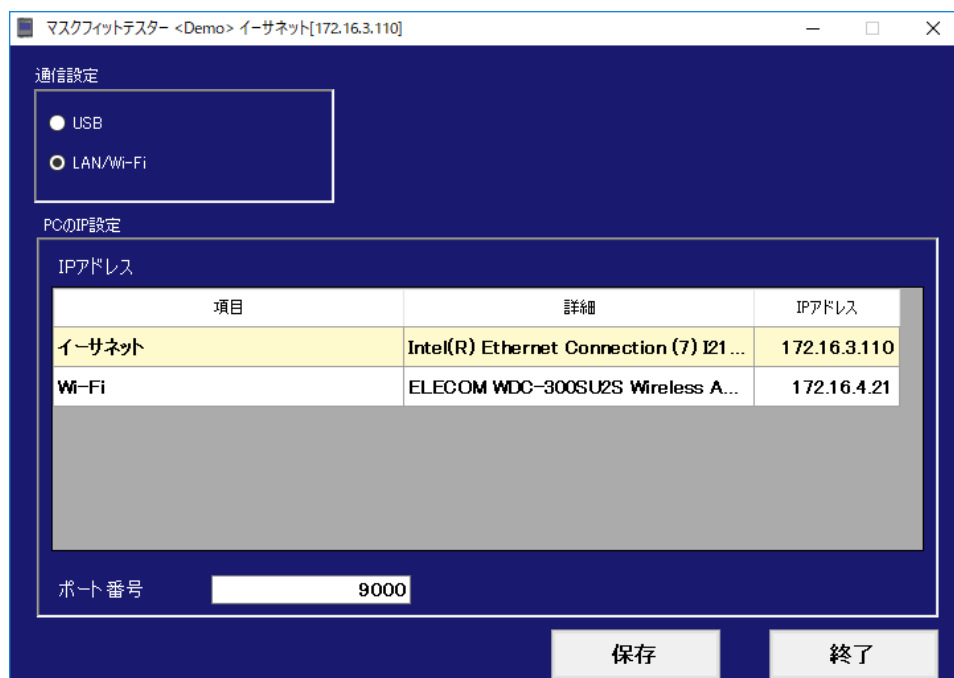
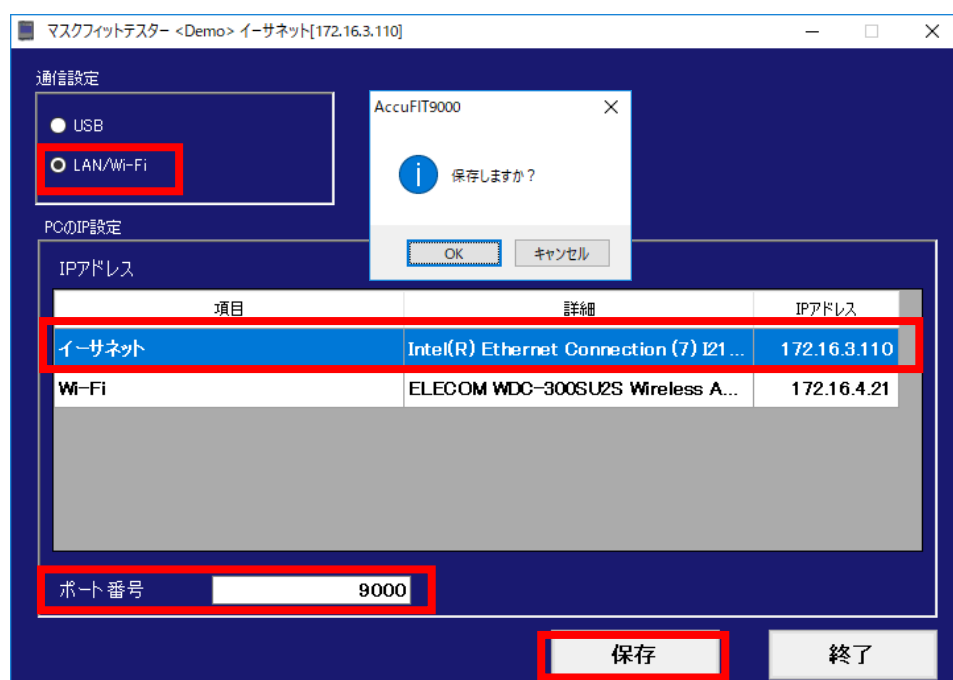
(1) PC アプリケーションの設定

PC のメイン画面の **設定 > 通信設定** をクリックします。

「通信設定」ボックスの中の「LAN/Wi-Fi」を選択します。

そして、下の図にある「Ethernet」をクリックします。

「保存」をクリックすると、黄色に反転します。



(2) AccuFit9000 PRO 本体の設定

AccuFit9000 PRO 本体を起動させます。

本体メニューの **Setup > Communication** をタップします。

本体メニューの「LAN」アイコンを選んでから、IP アドレスとポート番号を上の方の PC application の画面で表示されているように入力します。

「Save」をタップしてデータを保存します。

Communication 10/17/2017 14:57

PC Tool LAN Wi-Fi

Please input host IP Address and Port number to connect to PC Tool via LAN or Wi-Fi.

Host 192.168.111.25

Port 9000 Save

• USB ☒ LAN • Wi-Fi

Status

Not Connected

Connect Exit

本体の画面の左上の「LAN」タブをタップし、ネットワーク情報を設定します。

DHCP を利用する場合は、IP アドレスとその他のパラメータが自動的に割り当てられます。

ルーターを使用する場合でルーターに DHCP 機能がない場合は、アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを入力してください。

本体に直接 PC を接続している場合は、「Obtain an IP address via DHCP」の隣にあるボタンを選んでください。

「Save」ボタンをタップしてデータを保存します。

Communication 10/17/2017 15:02

PC Tool LAN Wi-Fi

Please input and save the following information to connect to PC Tool via LAN. Name server addresses may be automatically assigned if DHCP is enabled.

☐ Obtain an IP address via DHCP

☒ Specify an IP address

IP Address 192.168.111.2

Subnet Mask 255.255.255.0

Default Gateway 192.168.111.1

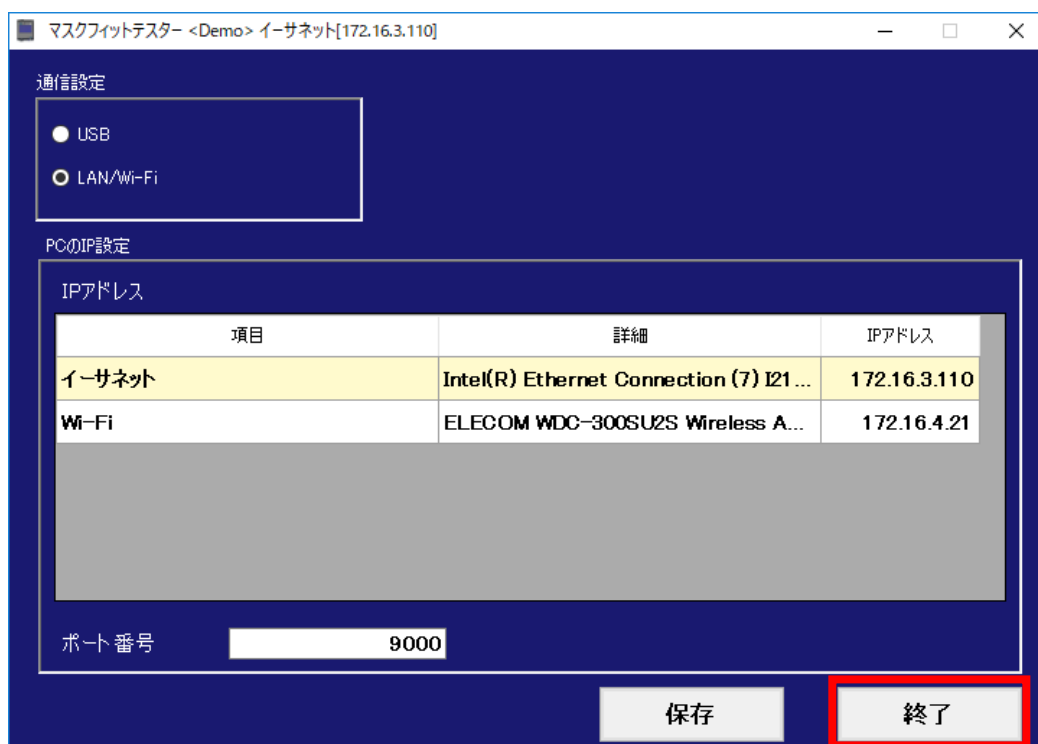
Save

Exit

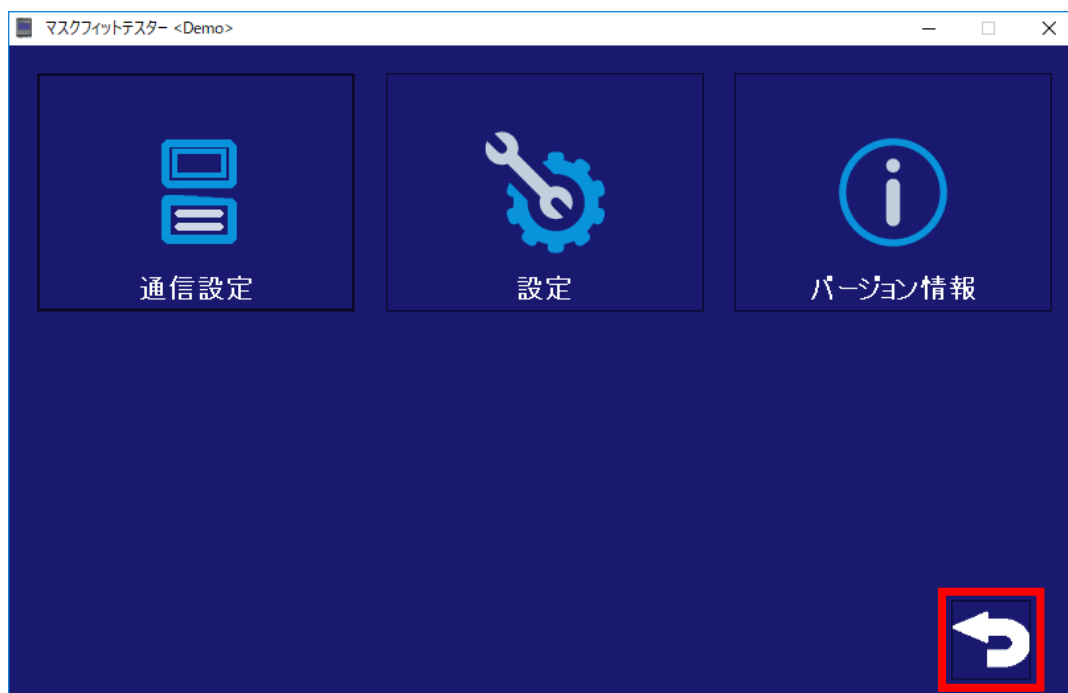
保存したら「PC Tool」タブをタップして、次のステップへ進んでください。

PC のアプリケーションの画面に戻ります。

「終了」ボタンをクリックして、PC の「通信設定」を終了させます。



メイン画面右下の「戻る矢印」アイコンをクリックして、メイン画面に戻ります。



AccuFit9000 PRO

AccuFit9000 PRO 本体メニューの「Connect」ボタンをタップして、本体と PC 間の通信を確立してください。
(LAN 接続を確立するのに一台当たり数秒かかります。)

The screenshot shows the 'Communication' menu on the AccuFit9000 PRO device. At the top, there's a blue header with 'Communication' and a timestamp '10/17/2017 14:57'. Below the header is a sub-header with three tabs: 'PC Tool', 'LAN', and 'Wi-Fi'. The 'LAN' tab is selected. The main area has a dark blue background. It contains a text input field with the placeholder 'Please input host IP Address and Port number to connect to PC Tool via LAN or Wi-Fi.'. Below this are two input fields: 'Host' with the value '192.168.111.25' and 'Port' with the value '9000'. To the right of the 'Port' field is a 'Save' button. Below these fields are three radio button options: 'USB', 'LAN' (which is selected and highlighted with a dashed box), and 'Wi-Fi'. At the bottom, there's a 'Status' section with a text field showing 'Not Connected'. At the very bottom are two buttons: 'Connect' (highlighted with a red rectangle) and 'Exit'.

もう一台を接続する場合は、次の画面が表示されるまでお待ちください。
本体は最大 4 台まで PC に接続することができます。

LAN 接続ができていない場合は AccuFit9000 PRO 本体の電源を OFF にし、再度電源を ON にして以上の手順を最初からやり直してください。

Wi-Fi 接続

AccuFit9000 PRO 本体と PC 間を内蔵 Wi-Fi 通信で接続する場合は、以下の条件を満たしていなければいけません。

1. Wi-Fi が使える PC である。
2. 無線ルーターがある。（もしくは、携帯にモバイルホットスポット機能がついている。）
3. SSID を知っている。（SSID とは Wi-Fi 接続で使うネットワークの名前で、ネットワークにログインするにはパスワードが必要です。）
4. AccuFit9000 PRO のアプリケーションソフトウェアが PC にインストールされている。
5. 使っている PC がネットワークに接続できる。

<注意> 以下の手順を間違いなく確実に行ってください。順番が前後しないようにご注意ください。

1. Wi-Fi ルーターへの接続設定

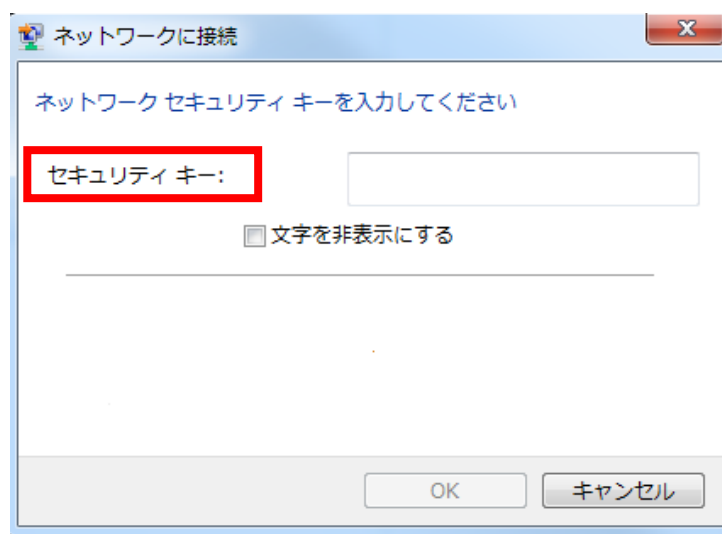
PC と Wi-Fi ルーターの電源を ON にします。PC と Wi-Fi ネットワークが接続されていることを確認してください。タスクバーの「ネットワーク」のアイコンをクリックします。



表示されたウインドウにある Wi-Fi ルーターのネットワーク名（SSID）を選択してクリックし、「接続」ボタンをクリックします。



セキュリティキーを入力して「OK」ボタンをクリックします。



タスクバーにある「ネットワーク」のアイコンを再度クリックします。以下の表示画面のように「接続」と表示されていればWi-Fi-ルーターとの接続は完了です。



2. PCと本体との接続

(1) PCアプリケーションの設定

AccuFit9000 PRO アプリケーションソフトウェアを起動させて、設定 > **通信設定**をクリックします。

「通信設定」ボックスの「LAN/Wi-Fi」を選びます。青色に反転している「Wi-Fi」をクリックして、画面下の「保存」をクリックします。ポップアップ画面が表示されますので「OK」をクリックすると「Wi-Fi」が黄色に反転します。

マスクフィットテスター <Demo> Wi-Fi[172.16.4.21]

通信設定

☐ USB

☒ LAN/Wi-Fi

PCのIP設定

IPアドレス

項目	詳細	IPアドレス
イーサネット	Intel(R) Ethernet Connection (7) I21...	172.16.3.110
Wi-Fi	ELECOM WDC-300SU2S Wireless A...	172.16.4.21

ポート番号

保存 終了

(2) AccuFit9000 PRO 本体の設定

AccuFit9000 PRO 本体を起動させます。

本体メニューの **Setup > Communication** をタップします。

AccuFit9000 PRO 本体の「Wi-Fi」アイコンを選択して、PC ソフトウェアで表示されている IP アドレスとポート No.（各表示場所については上のスクリーンショットを参照）を「PC Tool タブ」の「IP アドレス」と「ポート No.」の入力フィールドに入力します。

<注意> 必ず PC で使用している IP アドレスとポート No.を入力してください。

「Save」ボタンをクリックしてデータを保存してから、ポップアップ画面の「OK」をクリックしてください。（上のスクリーンショットの左上部の）「Wi-Fi」タブを選んで次に進みます。

Communication 10/17/2017 14:58

PC Tool | LAN | Wi-Fi

Please input host IP Address and Port number to connect to PC Tool via LAN or Wi-Fi.

Host 192.168.111.25

Port 9000 Save

• USB • LAN ○ Wi-Fi

Status

Not Connected

Connect Exit

AccuFit9000 PRO 本体の Wi-Fi タブでネットワーク情報の設定をする

お使いの無線ルーターの SSID(ネットワーク名)を選びます。ドロップダウンリストにお使いの無線ルーターの SSID が見つからなければ、「search SSID」をタップします。

お使いの無線ルーターをドロップダウンから選び、SSID 用のパスワードを入力します。

無線ルーターの設定に関する詳細は、お持ちの無線ルーターの取扱説明書をご参照ください。

お使いの無線ルーターに DHCP 機能がある場合は、「Obtain an IP address via DHCP」を選びます。

IP アドレスを含む必要な情報はすべて自動的に設定されます。

お使いのワイヤレス無線に DHCP 機能がなければ、**Specify an IP address** を選び IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを入力してください。

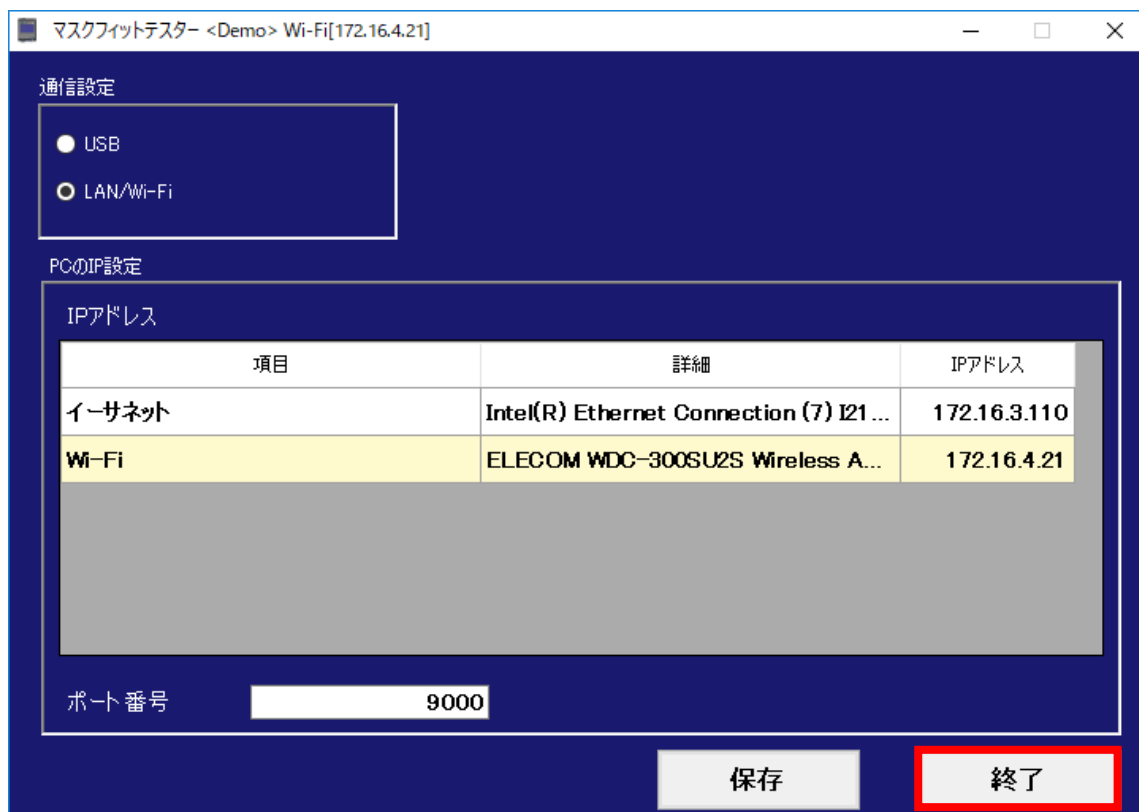
「Save」ボタンをタップしてデータを保存してください。「PC Tool」タブをタップして次のステップに進みます。

The screenshot shows the 'Communication' window with the 'Wi-Fi' tab selected. The 'PC Tool' tab is also visible. The window contains the following elements:

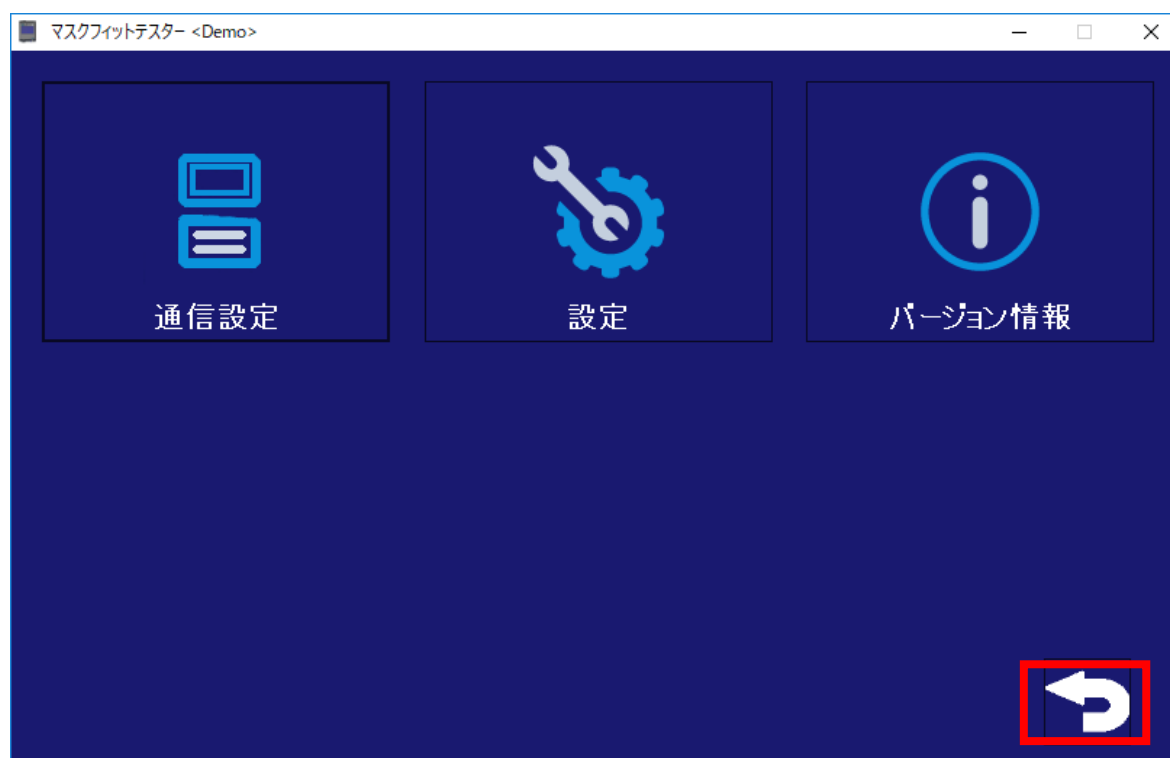
- Header: 'Communication' and '10/17/2017 15:02'.
- Navigation: 'PC Tool', 'LAN', 'Wi-Fi' tabs.
- Instruction: 'Please input and save the following information to connect to PC Tool via Wi-Fi.'
- SSID Selection: A dropdown menu showing 'SSID-01' and a 'search SSID' button.
- Password Field: A text field with masked characters '*****' and a 'Show password characters' checkbox.
- IP Configuration: Two radio buttons: 'Obtain an IP address via DHCP' (unselected) and 'Specify an IP address' (selected).
- IP Fields: Three text fields for 'IP Address' (192.168.111.3), 'Subnet Mask' (255.255.255.0), and 'Default Gateway' (192.168.111.1).
- Buttons: 'Save' and 'Exit' buttons.

PC のアプリケーションの画面に戻ります。

「終了」ボタンをクリックして PC の「通信設定」を終了させます。



画面右下の「戻る矢印」アイコンをクリックしてメイン画面に戻ります。



AccuFit9000 PRO

AccuFit9000 PRO 本体メニューの「Connect」ボタンをタップして、本体と PC 間の通信を確立してください。
(Wi-Fi 接続を確立するのに一台当たり数秒かかります。)

The screenshot shows the 'Communication' screen of the AccuFit9000 PRO. At the top, there's a blue header with 'Communication' on the left and the date/time '10/17/2017 14:58' on the right. Below the header is a tab bar with 'PC Tool', 'LAN', and 'Wi-Fi'. The 'LAN' tab is selected. The main area has a dark blue background. It contains a text input field with the placeholder 'Please input host IP Address and Port number to connect to PC Tool via LAN or Wi-Fi.'. Below this are two rows of input fields: 'Host' with the value '192.168.111.25' and 'Port' with the value '9000'. To the right of the 'Port' field is a 'Save' button. Below the input fields are three radio buttons: 'USB' (selected), 'LAN', and 'Wi-Fi'. Below the radio buttons is a 'Status' section with a text field displaying 'Not Connected'. At the bottom are two buttons: 'Connect' (highlighted with a red rectangle) and 'Exit'.

もう一台を接続する場合は、次の画面が表示されるまでお待ちください。

Wi-Fi 接続されている場合は、「フィットテスト」もしくは「バリデーションチェック」の画面上の入力フィールドに AccuFIT9000 PRO 本体のシリアル番号が表示されます。

本体は最大 4 台まで PC に接続することができます。

Wi-Fi 接続ができていない場合は、AccuFit9000 PRO 本体と PC の電源を両方とも OFF にします。そのあとで PC を再起動させ、AccuFit9000 PRO の電源を再度 ON にし、以上の手順を最初からやり直してください。

第7章 バリデーションチェック

フィットテスト計測を始める前に「最小粒子濃度チェック」「ゼロチェック」「最大フィット係数チェック」を行います。（これらすべてのテストはバリデーションチェックに含まれています。）

LAN/Wi-Fi 接続を使って「バリデーションチェック」を行う場合は、AccuFit9000 PRO 本体側のメニューで **Setup > Communication** をタップして LAN/Wi-Fi 接続を確立します。

USB 接続の場合は、本体は自動的に接続されます。

いずれかの通信方法で本体が接続されている場合は、使用している AccuFit9000 PRO それぞれのチェックボックスにチェックが入り、COM 番号または IP アドレスが「アドレス／ポート番号」の入力フィールドに表示されます。本体のシリアルナンバーも「シリアル番号」フィールドに表示されます。

バリデーションチェック マスクフィットテスター <Japanese_Database>

HEPAフィルターもしくはマスクを外してください。スタートを押して最小粒子数チェックを始めてください。

フィット係数	No.1	No.2	No.3	No.4
AccuFIT9000	☒	☐	☐	☐
ステータス				
アドレス／ポート番号	COM8			
シリアル番号	0000953			
マスク外サンプル／マスクサンプル				
エラーステータス				
N95モード	☐	☐	☐	☐

	No.1	No.2	No.3	No.4
最小粒子数チェック				
ゼロチェック				
最大フィット係数のチェック				
バリデーションチェックの結果				

パラメータ設定

開始

印刷

終了

パラメータ設定

「パラメータ設定」をクリックして「バリデーションチェック」の許容測定値を設定します。

外気の粒子濃度の最小計測値:「パーティクルチェック」の最小許容測定値を入力します。

1000 以上を設定します。

ゼロチェック: 30 秒間における粒子最大許容測定数:「ゼロチェック」の最大許容測定値を入力します。

1 から 30 の間で設定します。

最大フィット係数チェック: 最小フィット係数:「最大フィット係数チェック」の最小許容測定値を設定します。

10000 以上で設定します。

「N95 モードでのバリデーションチェックの設定」にチェックを入れると N95 モードでの許容測定値が入力できます。

外気の粒子濃度の最小計測値:「パーティクルチェック」の最小許容測定値を入力します。

10 以上を設定します。

ゼロチェック: 30 秒間における粒子最大許容測定数:「ゼロチェック」の最大許容測定値を入力します。

1 から 30 の間で設定します。

最大フィット係数チェック: 最小フィット係数:200 で固定値です。

バリデーションチェックの開始 - パーティクルチェック

画面の指示に従ってゼロフィルターをインレットノズル(Sample)から外します。

「開始」ボタンをクリックすると「パーティクルチェック」が開始されます。

パーティクルチェック中は、その経過と結果が「Particle Check」フィールドに表示されます。

パーティクルチェックが完了すると本体は停止状態になり、ゼロフィルターをインレットノズル(Sample)に取りつけてくださいという表示がでます。

バリデーションチェックの開始 - ゼロチェックと最大フィット係数チェック

画面の指示に従ってゼロフィルターをインレットノズル(Sample)に取り付けます。

「開始」ボタンをクリックしてゼロチェックを開始させます。

ゼロチェック中は、その経過と結果がゼロチェックフィールドに表示されます。

ゼロチェック終了後、最大フィット係数チェックが自動的に開始されます。

最大フィット係数チェック中は、その経過と結果が最大フィット係数チェックフィールドに表示されます。

すべてのチェックが終了し合格だった場合は、AccuFit9000 PRO のチェックボックスのチェックが空白になります。

合格だった AccuFit9000 PRO 本体を再度チェックする場合は、チェックボックスにチェックを入れてください。

不合格だった場合はチェックが入ったままとなり、再チェックが可能です。

バリデーションチェックの中断

バリデーションチェック中に「停止」ボタンをクリックすると、チェックを停止するかどうかのダイアログボックスが表示されます。

「OK」ボタンをクリックすると停止します。「キャンセル」ボタンをクリックするとチェックを続行します。

結果の印刷

チェックが終了すると結果を印刷することができます。

「印刷」ボタンをクリックすると、チェック結果のレポートが印刷されます。

印刷ダイアログが表示されたとき、1 度目に選択したプリンターが自動的に選択されます。

ここでプリンターを変更すると、次回の印刷からは選択したプリンターが自動的に選択されます。

フィットテストデータの自動印刷（**設定 > 設定 > フィットテストデータの自動印刷**）のチェックボックスをあらかじめ選択しておくと、テスト終了後にレポートが自動的に印刷されます。バリデーションチェックの結果は自動的にデータベースに保存され、今後いつでも検索できます。

バリデーションチェックで不合格になった AccuFit9000 PRO 本体の再チェック

不合格になった場合、不合格になったチェックから再チェックを行うことができます。

再チェックを行う場合は、「開始」ボタンをクリックします。

バリデーションチェックの終了

「終了」ボタンをクリックするとメイン画面に戻ります。

第8章 フィットテスト

設定に従ってフィットテストを行います。

LAN もしくは Wi-Fi 接続を使用してフィットテストを行う場合は、本体メニューの **Setup > Communication** をタップして LAN もしくは Wi-Fi の接続設定を行ってください。

USB で接続する場合は、本体は自動的に接続されます。

いずれかの通信方法で本体が接続されている場合、AccuFit9000 PRO 本体それぞれのチェックボックスにチェックが入り、COM 番号または IP アドレスが「アドレス／ポート番号」の入力フィールドに表示されます。本体のシリアルナンバーも「シリアル番号」フィールドに表示されます。以下は本体一台のみをソフトウェアに接続したときの例です。

プロトコルの新規追加

プロトコル選択欄の「新規」を選択すると「プロトコル」の追加を行うことができます。入力方法は、第 10 章の プロトコル項目の新規ボタンを参照してください。

被験者の新規追加

被験者選択欄の「新規」を選択すると「被試験者」の追加を行うことができます。入力方法は、第 10 章の 被験者項目の新規ボタンを参照してください。

マスクの新規追加

マスク選択欄の「新規」を選択すると「マスク」の追加を行うことができます。入力方法は、第 10 章の マスク項目の新規ボタンを参照してください。

新規テストボタン

このボタンをクリックすると被験者、マスク、マスクサイズと測定結果をクリアします。

漏れ率表示

チェックを入れると漏れ率表示になります。フィットテストの合否判定はフィット係数で行います。

フィットテスト中にチェックを入れ替えると次のエクササイズから表示が変わります。

(終了したエクササイズの表示はそのままです。)

フィットテスト終了後、このチェックボックスの設定に合わせてすべてのエクササイズの表示が変わります。

フィットテストの開始

フィットテストの「プロトコル」「オペレーター」「被験者」「マスク」「マスクサイズ」を設定して「全開始」もしくは「No.○ 開始」ボタンをクリックします。

「マスク」の選択で N95 用マスクを選択すると、自動的に N95 モードでのフィットテストとなります。

必要なデータフィールドにすべてのデータが入力されていない場合は、フィットテストを開始することはできません。

<注意> 正しくプロトコルが選択されていなければ、フィットテストは行われません。

テストが開始されると、選択したプロトコルに従ってテストを行います。各エクササイズ（通常呼吸や深呼吸など）は本体画面の指示に従ってください。

「ステータス」フィールドに現在の状態やカウント値が表示されます。「タイムスケール」フィールドには、経過時間が表示されます。

各エクササイズが終了したら、フィット係数が計算され、合否判定とともにテストの結果が表示されます。

合格の場合は緑色に、不合格の場合は赤色の背景色で結果が表示されます。

	エクササイズ	No.1	No.2	No.3	No.4
1.	普通の呼吸	1031.66			
2.	深呼吸	175.56			
3.	首を右から左へゆっくり動かす	184.42			
4.	首を上から下へゆっくり動かす	181.81			
5.	大きな声で話します。	171.27			
6.	つま先を触るように前屈する	193.88			
7.	普通の呼吸	269.83			

[漏れ率表示の場合]

	エクササイズ	No.1	No.2	
1.	BENDING OVER	0.7		
2.	TALKING	0.7		
3.	HEAD SIDE TO SIDE	0.7		
4.	HEAD UP AND DOWN	0.7		
全フィット係数		144	フィット係数での合否判定	
フィットテストの結果		合格		

[音声案内について]

PC にサウンド出力が搭載されている場合スピーカーを ON にすると、各エクササイズの初めにエクササイズの内容を音声案内します。音声案内はフィットテストを「全開始」ボタンで開始した場合のみ行います。

エクササイズ終了 10 秒前になると「残り 10 秒です」と音声案内します。

音声案内は、初期設定されている各プロトコルの日本語エクササイズ名のみに対応しています。

エクササイズ名を変更すると音声案内ができなくなりますので注意してください。

初期設定されているエクササイズ名と音声案内は下記の通りです。

エクササイズ名	音声案内
その場の駆け足	その場で駆け足を行ってください。
前屈	前屈を行ってください。
深呼吸	深呼吸を行ってください。
顔を歪める（しかめる）	顔をしかめてください。
顔を歪めながら普通に呼吸をする	顔をしかめながら普通に呼吸を行ってください。
頭を左右に回す	頭を左右に回してください。
頭を上下に動かす	頭を上下に動かしてください。
通常の呼吸	通常の呼吸を行ってください。
ステップをする	ステップを行ってください。
大きな声で話す	大きな声で話してください。
発声	発声をしてください。
激しく首を振る	激しく首を振ってください。

フィットテストの中断

フィットテスト中に「No.○ 停止」もしくは「全停止」ボタンをクリックすると、停止するかどうかのダイアログが表示されます。「OK」ボタンをクリックすると停止します。「キャンセル」ボタンをクリックするとテストを続行します。

結果の印刷

フィットテストが終了するとテスト結果を印刷することができます。

「レポート」または、「カード」の選択に従って印刷されます。

印刷ダイアログが表示されたとき、1 度目に選択したプリンターが自動的に選択されます。

ここでプリンターを変更すると、次回の印刷からは選択したプリンターが自動的に選択されます。

レポートまたは、カードの印刷時に設定したプリンターがそれぞれの設定プリンターになります。

「印刷」ボタンをクリックすると、テスト結果のレポートが印刷されます。

フィットテストデータの自動印刷（**設定 > 設定 > フィットテストデータの自動印刷**）のチェックボックスをあらかじめ選択しておくと、テスト終了後にレポートが自動的に印刷されます。

フィットテストの終了

「終了」ボタンをクリックするとメイン画面に戻ります。

第9章 リアルタイム

本機能はリアルタイムのフィット係数をグラフ表示します。

本機能は通常、マスクの使い方のトレーニングに使用し、個々のマスクがフィットテストにふさわしいかどうかを判断します。またトラブルシューティングにも利用します。

本機能を使用することで、マスクの調整を行ったときのフィット係数の変化をリアルタイムで確認できます。マスクの正しい装着方法とその使用方法のトレーニングを受けている人にリアルタイムでフィードバックを与えられる手段として本機能があります。本機能は実際のフィットテスト直前にフィット係数を最適化するための手段として利用することを目的としたものではありません。フィットテストでは、テストで使用するマスクは現場で使用するものであり、装着したマスクの扱いは現場で起こっていることを反映しようとするものです。

＜注意＞ 本機能の目的はトレーニングです。本機能をフィットテストの直前に実施することは推奨されていません。本機能は必ずトレーニングや練習だけにご利用ください。また、リアルタイム機能はフィットテストで用いる（被験者が装着する）マスクが精度の高いフィット係数をもたらすかどうかを判断するためにも利用できます。その判断ができない場合は、フィットテストを行う前に被験者に新たなマスクを供給してください。

LAN もしくは Wi-Fi 接続を利用して「リアルタイム」を行う場合は、本体メニューの **Setup > Communication** をタップして LAN もしくは Wi-Fi の接続を確立します。

USB で接続する場合は、本体は自動的に接続されます。

いずれかの通信方法で本体が接続されている場合は、AccuFit9000 PRO 本体それぞれのチェックボックスにチェックが入り、COM 番号または IP アドレスが「アドレス／ポート番号」の入力フィールドに表示されます。本体のシリアルナンバーも「シリアル番号」フィールドに表示されます。



周囲濃度

「**周囲濃度**」チェックボックスを選択した場合は、「マスク外サンプル」だけが計測されます。

「マスク外サンプル」が終了したら、グラフが表示されます。

「**周囲濃度**」チェックボックスを選択していない場合は、**マスク外パージ-> マスク外サンプル-> マスクパージ-> マスクサンプル**を行うとフィット係数がグラフ表示されます。

N95 モード

N95 モードにチェックを入れたら、N95 モードでリアルタイム測定ができるようになります。

リアルタイム測定の開始

「開始」ボタンをクリックすると「リアルタイム」測定が開始されます。

「停止」ボタンで「リアルタイム」測定が停止します。

周囲濃度チェックボックスを選択した場合

「マスク外パージ」を行ってから「マスク外サンプル」を行い、そのあとに「マスク外サンプル」のグラフが表示されます。

「マスク外サンプル」の数値もまた「マスク外」フィールドに表示されます。

周囲濃度チェックボックスを選択していない場合

「マスク外パージ」を行ってから「マスク外サンプル」を行います。

その後、「マスクパージ」を行ってから、「マスクサンプル」を行います。

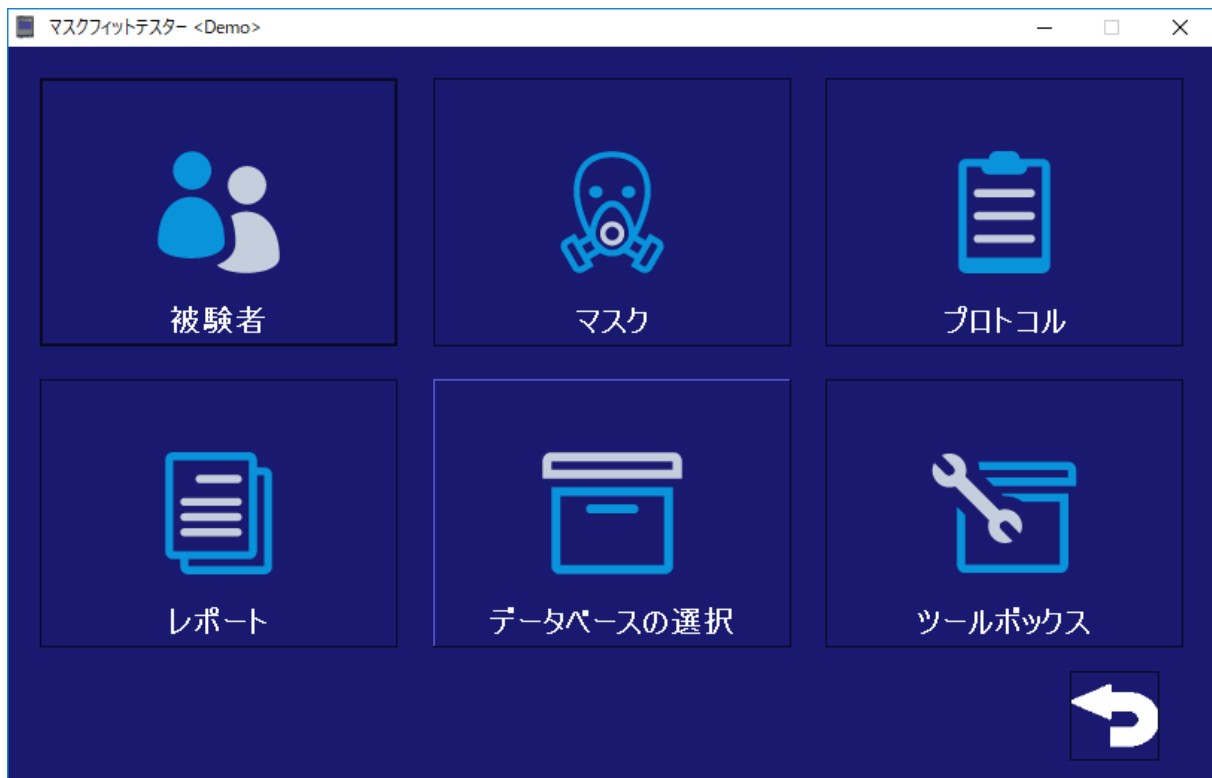
被試験者は、リアルタイムでのフィット係数をグラフで見ることができます。

また、「マスク外」「マスク」、「フィット係数」の各フィールドには各々の数値が表示されます。

リアルタイム測定の終了

「終了」ボタンをクリックするとメイン画面に戻ります。

第10章 データベース



被験者

被験者のデータベースに情報の入力・編集を行います。

＜注意＞ 検索機能は「Enter」キーを使って使用します。

被験者情報一覧 マスクフィットテスター <Demo>

被験者情報一覧

編集 削除 印刷 新規

検索

姓	名	ミドルネーム	識別番号	会社名	医療チェック	実施日	期日
佐藤	太郎		1357	眼鏡着用	☒	2017/06/02	2019/06/02
鈴木	花子		2468	日本カノマツ...	☐		

終了

並べ替え機能について

姓	名	ミドルネーム	識別番号	会社名	医療チェック	実施日	期日
佐藤	太郎		1357	眼鏡着用	☒	2017/06/02	2019/06/02
鈴木	花子		2468	日本カノマッ...	☐		

「姓」「名」「ミドルネーム」「識別番号」「会社名」の各ヘッダーをクリックすると個別に並べ替えを行うことができます。

姓	名	ミドルネーム	識別番号	会社名	医療チェック	実施日	期日
佐藤	太郎		1357	眼鏡着用	☒	2017/06/02	2019/06/02
鈴木	花子		2468	日本カノマッ...	☐		

姓	名	ミドルネーム	識別番号	会社名	医療チェック	実施日	期日
鈴木	花子		2468	日本カノマッ...	☐		
佐藤	太郎		1357	眼鏡着用	☒	2017/06/02	2019/06/02

・編集ボタン

編集したい個人のデータを選択し、「編集」ボタンをクリックします。

編集画面になります。

被験者情報一覧 マスクフィットテスター <Demo>

編集

保存

姓	名	ミドルネーム	識別番号	会社名	医療チェック
佐藤	太郎		1357	眼鏡着用	☒

その他

Wears glasses

終了

個人のデータを編集・追加します。「実施日」と「期日」は編集できません。

「姓」「名」「ミドルネーム」「識別番号」「会社名」を入力できます。

「姓」「名」「識別番号」「会社名」は入力必須項目です。

「保存」ボタンをクリックしてデータを保存します。

・削除ボタン

削除したい個人名をリストから選択し、「削除」ボタンをクリックします。

「削除」ボタンをクリックした場合、削除するかどうかの確認ダイアログボックスが開きます。

「OK」ボタンまたは、「キャンセル」ボタンをクリックします。

・印刷ボタン

何も選択せずに「印刷」ボタンをクリックすると、全てのデータが印刷されます。

被験者を選択してから「印刷」ボタンをクリックすると、選択した被験者の情報が印刷されます。

(複数選択が可能です。Ctrl キーを押しながら選択してください。)

・新規ボタン

被験者のデータベースに新しい個人情報を入力する画面です。

姓	名	ミドルネーム	識別番号	会社名	医療チェック
					☐

その他

終了

必要な情報を入力します。

「姓」「名」「識別番号」「会社名」は入力必須項目です。

「保存」ボタンをクリックして新しい内容を保存します。

・終了ボタン

「終了」ボタンをクリックすると被験者編集画面が終了して、管理画面に戻ります。

マスク

新しいマスクの入力、もしくは、入力済みのマスクのデータを編集します。

マスクの情報一覧 マスクフィットテスター <Demo>

マスクの情報一覧

編集 削除 印刷 新規

検索

メーカー	モデル	型	合格値
3M	8210	DISPOSABLE	100
MSA	COMFO II	HALF MASK	100
MSA	ULTRA ELITE	FULL FACE	500

終了

並べ替え機能について

メーカー	モデル	型	合格値
3M	8210	DISPOSABLE	100
MSA	COMFO II	HALF MASK	100
MSA	ULTRA ELITE	FULL FACE	500

「メーカー」「モデル」「型」の各ヘッダーをクリックすると個別に並べ替えを行うことができます。

メーカー	モデル	型	合格値
3M	8210	DISPOSABLE	100
MSA	COMFO II	HALF MASK	100
MSA	ULTRA ELITE	FULL FACE	500

メーカー ▼	モデル	型	合格値
MSA	ULTRA ELITE	FULL FACE	500
MSA	COMFO II	HALF MASK	100
3M	8210	DISPOSABLE	100

・編集ボタン

編集したいマスクを選択し、「編集」ボタンをクリックします。

編集画面になります。

メーカー	モデル	型	合格値
KANOMAX	TYPE A	N95	100

☒ フィルター効率が99%未満

編集したいデータを入力します。「メーカー」「モデル」「型」「合格値」を編集できます。

すべて入力必須項目です。

「フィルター効率が 99%未満」にチェックを入れると、N95 モードでフィットテストを行います。

「保存」ボタンをクリックしてデータを保存します。

・削除ボタン

削除したいマスクを選択して、「削除」ボタンをクリックします。

「削除」ボタンをクリックした場合は、削除するかどうか確認のダイアログボックスが開きます。

「OK」ボタンまたは、「キャンセル」ボタンをクリックします。

・印刷ボタン

何も選択せずに「印刷」ボタンをクリックすると、全てのマスクのデータが印刷されます。

マスクを選択して「印刷」ボタンをクリックすると選択し場合は、マスクのみ印刷します。

(複数選択が可能です。Ctrl キーを押しながら選択してください。)

・新規ボタン

新しいマスクを入力する画面です。

The screenshot shows a software window titled 'マスクの情報一覧 マスクフィットテスター <English_Database>'. The main area has a dark blue background with the word '新規' (New) in white. A light gray button labeled '保存' (Save) is centered. Below it is a table with four columns: 'メーカー' (Manufacturer), 'モデル' (Model), '型' (Type), and '合格値' (Passing Value). The table has one empty row for data entry. Below the table is a checkbox labeled '■ フィルター効率が99%未満' (Filter efficiency less than 99%). In the bottom right corner, there is a light gray button labeled '終了' (End).

メーカー	モデル	型	合格値

必要な情報を入力します。「メーカー」「モデル」「型」「合格値」が入力可能です。

すべて入力必須項目です。

「フィルター効率が 99%未満」にチェックを入れると、N95 モードでフィットテストを行います。

「保存」をクリックして、新しい情報を保存します。

・終了ボタン

「終了」ボタンをクリックしてマスク編集画面を終了して、管理画面に戻ります。

プロトコル

プロトコルの入力・編集等を行います。

プロトコル一覧

編集 削除 印刷 新規

検索

プロトコル名
ANSI/AIHA Z80.10-2001
CSA Z94.4-2011
HSE 282/28 (UK ONLY)
OSHA 29CFR1910.134

終了

データベースを新規作成したとき、下記のプロトコルがあらかじめ登録されています。

- ・ANSI/AIHA Z80.10-2001
- ・ANSI/AIHA Z88.10-2010(A)
- ・ANSI/AIHA Z88.10-2010(B)
- ・ANSI/AIHA Z88.10-2010(C)
- ・ANSI/AIHA Z88.10-2010(D)
- ・CSA Z94.4-2018
- ・INDG 479(旧 HSE 282/28 (UK ONLY))
- ・OSHA Fast Full/Half 2019
- ・OSHA Fast FFP 2019
- ・OSHA 29CFR1910.134
- ・JIS T 8150:2021 標準
- ・JIS T 8150:2021 短縮 面体
- ・JIS T 8150:2021 短縮 使い捨て

並べ替え機能について

プロトコル名
ANSI/AIHA Z80.10-2001
CSA Z94.4-2011
HSE 282/28 (UK ONLY)
OSHA 29CFR1910.134

「プロトコル名」のヘッダーをクリックすると並べ替えを行うことができます。

プロトコル名
ANSI/AIHA Z80.10-2001
CSA Z94.4-2011
HSE 282/28 (UK ONLY)
OSHA 29CFR1910.134

プロトコル名
OSHA 29CFR1910.134
HSE 282/28 (UK ONLY)
CSA Z94.4-2011
ANSI/AIHA Z80.10-2001

・編集ボタン

編集したいプロトコルをリストから選択して「編集」ボタンをクリックします。

編集画面になります。

	除外	エクササイズ名	計測時間	合計時間
1	☐	普通に呼吸	10	30
2	☐	深呼吸	10	30
3	☐	首を右から左へゆっくり動かす	10	30
4	☐	首を上から下へゆっくり動かす	10	30
5	☐	大きな声で話す	10	30
6	☐	つま先を触るように前屈する	10	30
7	☐	普通に呼吸	10	30
8	☐			
9	☐			
10	☐			
11	☐			
12	☐			

各エクササイズとタイミング、もしくはそのどちらかを編集・追加します。

「保存」ボタンをクリックすると、データを保存します。

・削除ボタン

削除したいプロトコルをリストから選択して「削除」ボタンをクリックします。

「削除」ボタンをクリックすると、削除するかどうかのダイアログが開きますので、「OK」ボタンまたは、「キャンセル」ボタンをクリックします。

・印刷ボタン

何も選択せずに「印刷」ボタンをクリックすると、全てのプロトコルのデータが印刷されます。

プロトコルを選択して「印刷」ボタンをクリックすると選択したプロトコルのみ印刷します。

(複数選択が可能です。Ctrl キーを押しながら選択してください。)

・新規ボタン

すでに入力したプロトコルをテンプレートとして使わないで新しいプロトコルを入力する画面です。

プロトコル一覧 マスクフィットテスター <Demo>

新規

保存

プロトコル名

合計時間 0

マスクバージ時間 11

	除外	エクササイズ名	計測時間	合計時間
1	☐			
2	☐			
3	☐			
4	☐			
5	☐			
6	☐			
7	☐			
8	☐			
9	☐			
10	☐			
11	☐			
12	☐			

マスク外サンプルタイム 5

マスク外バージタイム 4

次回のテスト予定 12 月

☐ マスク外サンプルを2回使用してフィットテストを行います。

☐ エクササイズが1つでも失敗した場合は、フィットテストを中止します。

終了

必要な情報を入力します。1行目の「プロトコル名」と「エクササイズ名」は入力必須項目です。

「保存」ボタンをクリックして、新しい入力内容を保存します。

・終了ボタン

「終了」ボタンをクリックして編集画面を終了して、管理画面に戻ります。

レポート

各種のレポート印刷を行います。



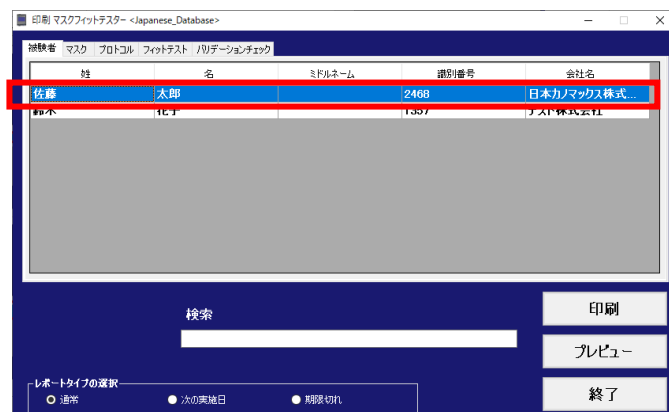
姓	名	ミドルネーム	識別番号	会社名
佐藤	太郎		2468	日本カノマックス株式...
鈴木	花子		1357	テスト株式会社

・被験者タブ

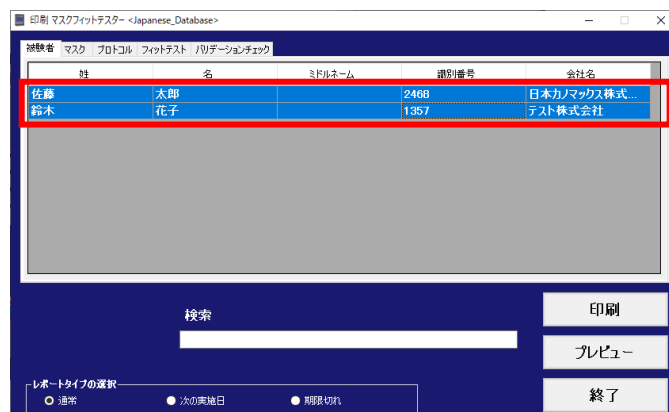
データベースにある被験者のレポートが出力できます。

データの絞り込みをするには、「検索」フィールドに検索したい人の名前やその名前の一部を入力して、「ENTER」キーを押します。

出力したい行を選択します。



「Ctrl」キーを押しながら行を選択すると複数行選択が可能です。



印刷するレポートのタイプを「通常」「次の実施日」「期限切れ」から選択します。

「通常」レポートタイプは、データベース上にある被験者のレポートです。

「次の実施日」タイプのレポートは、期限が近づいているものに関して、その日付とその内容のレポートです。

「期限切れ」タイプのレポートは、フィットテストの期限切れた人のレポートです。

「プレビュー」ボタンをクリックすると、選択した被験者のプリントプレビュー画面が表示されます。

プレビューできる最大ページ数は 1000 ページです。

「印刷」ボタンをクリックすると、選択した被験者のレポートが印刷されます。

何も選択しないで「印刷」ボタンをクリックするとデータベース上のすべての被験者のレポートを印刷します。

「終了」ボタンをクリックすると、レポート画面を終了して管理画面に戻ります。

並べ替え機能について

被験者 マスク プロトコル フィットテスト バリデーションチェック				
姓	名	ミドルネーム	識別番号	会社名
佐藤	太郎		2468	日本カノマックス株式...
鈴木	花子		1357	テスト株式会社

「姓」「名」「ミドルネーム」「識別番号」「会社名」の各ヘッダーをクリックすると個別に並べ替えを行うことができます。

被験者 マスク プロトコル フィットテスト バリデーションチェック				
姓	名	ミドルネーム	識別番号	会社名
佐藤	太郎		2468	日本カノマックス株式...
鈴木	花子		1357	テスト株式会社

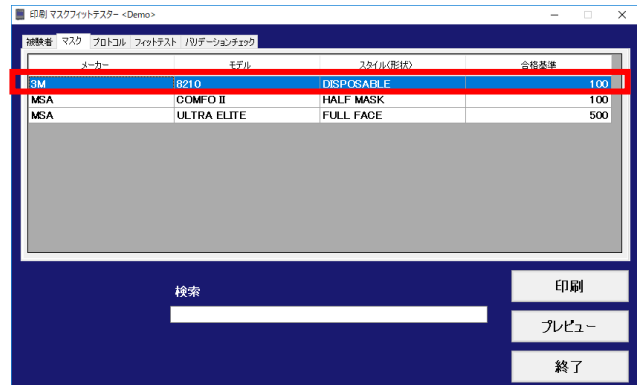
被験者 マスク プロトコル フィットテスト バリデーションチェック				
姓 ▼	名	ミドルネーム	識別番号	会社名
鈴木	花子		1357	テスト株式会社
佐藤	太郎		2468	日本カノマックス株式...

・マスクタブ

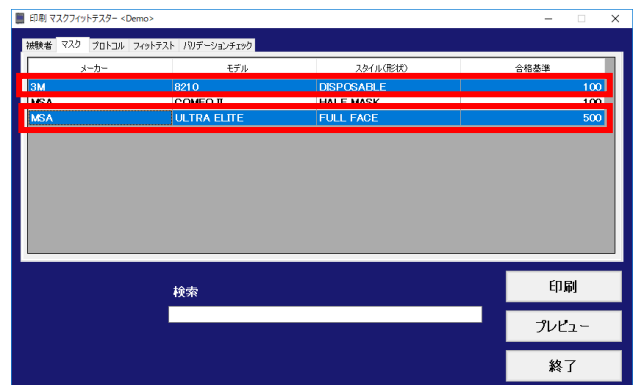
データベースにあるマスクの入力データのレポートが出力できます。

データの絞り込みをするには、検索したいマスクやそのマスクの名前の一部を「検索」フィールドに入力して、「ENTER」キーを押します。

出力したい行を選択します。



「Ctrl」キーを押しながら行を選択すると複数行選択が可能です。



「プレビュー」ボタンをクリックすると、選択されたマスクのプリントプレビュー画面が表示されます。

プレビューできる最大ページ数は 1000 ページです。

「印刷」ボタンをクリックすると、選択されたマスクの印刷を行います。

何も選択しないで「印刷」ボタンをクリックするとデータベース上のすべてのマスクのレポートを印刷します。

「終了」ボタンをクリックすると、レポート画面を終了して管理画面に戻ります。

並べ替え機能について

被験者 マスク プロトコル フィットテスト バリデーションチェック			
メーカー	モデル	スタイル(形状)	合格基準
3M	8210	DISPOSABLE	100
MSA	COMFO II	HALF MASK	100
MSA	ULTRA ELITE	FULL FACE	500

「メーカー」「モデル」「スタイル(形状)」の各ヘッダーをクリックすると個別に並べ替えを行うことができます。

被験者 マスク プロトコル フィットテスト バリデーションチェック			
メーカー	モデル	スタイル(形状)	合格基準
3M	8210	DISPOSABLE	100
MSA	COMFO II	HALF MASK	100
MSA	ULTRA ELITE	FULL FACE	500

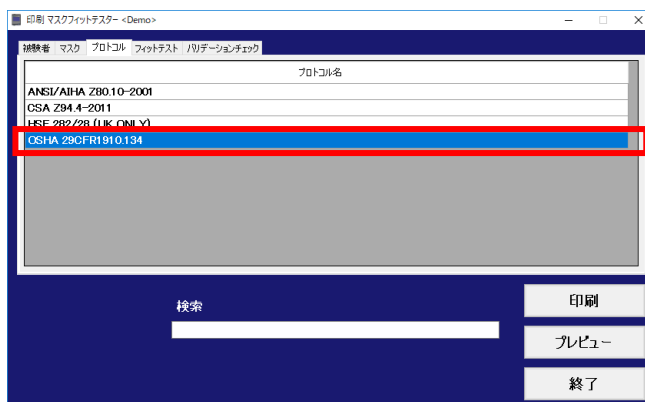
被験者 マスク プロトコル フィットテスト バリデーションチェック			
メーカー ▼	モデル	スタイル(形状)	合格基準
MSA	COMFO II	HALF MASK	100
MSA	ULTRA ELITE	FULL FACE	500
3M	8210	DISPOSABLE	100

・プロトコルタブ

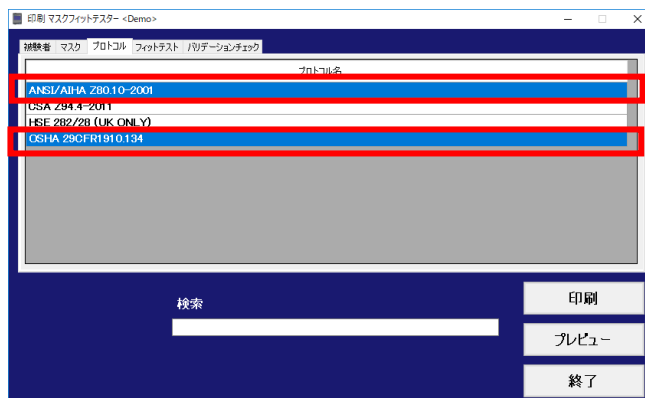
登録されているプロトコルのレポートを出力します。

データの絞り込みをするには、検索したいプロトコル名やその一部を検索フィールドに入力して、「Enter」キーを押します。

出力したい行を選択します。



「Ctrl」キーを押しながら行を選択すると複数行選択が可能です。



「プレビュー」ボタンをクリックすると、選択されたプロトコルのプリントプレビュー画面が表示されます。

プレビューできる最大ページ数は 1000 ページです。

「印刷」ボタンをクリックすると、選択されたプロトコルの印刷を行います。

何も選択しないで「印刷」ボタンをクリックするとデータベース上のすべてのプロトコルのレポートを印刷します。

「終了」ボタンをクリックすると、レポート画面を終了して管理画面に戻ります。

並べ替え機能について

被験者	マスク	プロトコル	フィットテスト	バリデーションチェック
プロトコル名				
ANSI/AIHA Z80.10-2001				
CSA Z94.4-2011				
HSE 282/28 (UK ONLY)				
OSHA 29CFR1910.134				

「プロトコル名」のヘッダーをクリックすると並べ替えを行うことができます。

被験者	マスク	プロトコル	フィットテスト	バリデーションチェック
プロトコル名				
ANSI/AIHA Z80.10-2001				
CSA Z94.4-2011				
HSE 282/28 (UK ONLY)				
OSHA 29CFR1910.134				

被験者	マスク	プロトコル	フィットテスト	バリデーションチェック
プロトコル名				
OSHA 29CFR1910.134				
HSE 282/28 (UK ONLY)				
CSA Z94.4-2011				
ANSI/AIHA Z80.10-2001				

・フィットテストタブ

完了したフィットテストのレポートを出力します。

「検索」フィールドに検索したい実施日やその一部を入力して Enter キーを押すと絞り込みができます。

データの絞り込みをするには、検索したい実施日やその一部を検索フィールドに入力して、

「Enter」キーを押します。

出力したい行を選択します。

姓	名	ミドルネーム	識別番号	会社名	マスクタイプ	マスクサイズ	実施日	期日
佐藤	太郎		2468	日本カマ...	DISPOSA...	L	2020/06/10	2021/06/10
鈴木	花子		1357	アストロ...	DISPOSA...	S	2020/06/10	2021/06/10
佐藤	太郎		2468	日本カマ...	HALF MA...	L	2020/06/10	2021/06/10
石田	次郎		3265	日本テスト...	HALF MA...	L	2020/06/10	2021/06/10
伊藤	幸子		6598	日本カマ...	HALF MA...	S	2020/06/10	2021/06/10

検索

レポートタイプの選択
☐ レポート ☐ カード

印刷 プレビュー 編集 終了

「Ctrl」キーを押しながら行を選択すると

複数行選択が可能です。

姓	名	ミドルネーム	識別番号	会社名	マスクタイプ	マスクサイズ	実施日	期日
佐藤	太郎		2468	日本カマ...	DISPOSA...	L	2020/06/10	2021/06/10
鈴木	花子		1357	アストロ...	DISPOSA...	S	2020/06/10	2021/06/10
佐藤	太郎		2468	日本カマ...	HALF MA...	L	2020/06/10	2021/06/10
石田	次郎		3265	日本テスト...	HALF MA...	L	2020/06/10	2021/06/10
伊藤	幸子		6598	日本カマ...	HALF MA...	S	2020/06/10	2021/06/10

検索

レポートタイプの選択
☐ レポート ☐ カード

印刷 プレビュー 編集 終了

印刷するレポートのタイプを「レポート」または「カード」から選択します。

「レポート」を選択するとフィットテストレポートが、「カード」を選択するとカードが印刷されます。

「プレビュー」ボタンをクリックすると、選択された「フィットテスト」のプリントプレビュー画面が表示されます。

プレビューできる最大ページ数は 1000 ページです。

「印刷」ボタンをクリックすると、選択されたフィットテストの印刷を行います。

何も選択しないで「印刷」ボタンをクリックするとデータベース上のすべての保存されたフィットテストのレポートを印刷します。

「終了」ボタンをクリックすると、レポート画面を終了して管理画面に戻ります。

並べ替え機能について

被験者 マスク プロトコル フィットテスト バリデーションチェック									
姓	名	ミドルネーム	識別番号	会社名	マスクスタイル(形状)	マスクサイズ	実施日	期日	
佐藤	太郎		2468	日本カノマ...	DISPOSA...	L	2020/06/10	2021/06/10	
鈴木	花子		1357	テスト株式...	DISPOSA...	S	2020/06/10	2021/06/10	
佐藤	太郎		2468	日本カノマ...	HALF MA...	L	2020/06/10	2021/06/10	
石田	次郎		3265	日本テスト...	HALF MA...	L	2020/06/10	2021/06/10	
伊藤	幸子		6598	日本カノマ...	HALF MA...	S	2020/06/10	2021/06/10	

「姓」「名」「ミドルネーム」「識別番号」「実施日」の各ヘッダーをクリックすると個別に並べ替えを行うことができます。

被験者 マスク プロトコル フィットテスト バリデーションチェック									
姓	名	ミドルネーム	識別番号	会社名	マスクスタイル(形状)	マスクサイズ	実施日	期日	
佐藤	太郎		2468	日本カノマ...	DISPOSA...	L	2020/06/10	2021/06/10	
鈴木	花子		1357	テスト株式...	DISPOSA...	S	2020/06/10	2021/06/10	
佐藤	太郎		2468	日本カノマ...	HALF MA...	L	2020/06/10	2021/06/10	
石田	次郎		3265	日本テスト...	HALF MA...	L	2020/06/10	2021/06/10	
伊藤	幸子		6598	日本カノマ...	HALF MA...	S	2020/06/10	2021/06/10	

被験者 マスク プロトコル フィットテスト バリデーションチェック									
姓 ▲	名	ミドルネーム	識別番号	会社名	マスクスタイル(形状)	マスクサイズ	実施日	期日	
伊藤	幸子		6598	日本カノマ...	HALF MA...	S	2020/06/10	2021/06/10	
佐藤	太郎		2468	日本カノマ...	HALF MA...	L	2020/06/10	2021/06/10	
佐藤	太郎		2468	日本カノマ...	DISPOSA...	L	2020/06/10	2021/06/10	
石田	次郎		3265	日本テスト...	HALF MA...	L	2020/06/10	2021/06/10	
鈴木	花子		1357	テスト株式...	DISPOSA...	S	2020/06/10	2021/06/10	

編集機能について

第5章 初期設定で「編集機能の使用」にチェックを入れてあれば、

「姓」「名」「ミドルネーム」「識別番号」「会社名」「マスクスタイル」「マスクサイズ」を編集することができます。

印刷 マスクフィットテスター <Japanese_Data>

被験者 マスク プロトコル フィットテスト バリデーションチェック

姓	名	ミドルネーム	識別番号	会社名	マスクスタイル(形状)	マスクサイズ	実施日	期日
佐藤	太郎		2468	日本カノマ...	DISPOSA...	L	2020/06/10	2021/06/10
鈴木	花子		1357	テスト株式...	DISPOSA...	S	2020/06/10	2021/06/10
佐藤	太郎		2468	日本カノマ...	HALF MA...	L	2020/06/10	2021/06/10
石田	次郎		3265	日本テスト...	HALF MA...	L	2020/06/10	2021/06/10
伊藤	幸子		6598	日本カノマ...	HALF MA...	S	2020/06/10	2021/06/10

検索

レポートタイプの選択
☒ レポート ☐ カード

印刷 プレビュー 終了 **編集**

姓	名	ミドルネーム	識別番号	会社名	マスクスタイル(形状)	マスクサイズ	実施日	期日
佐藤	太郎		2468	日本カノマ...	DISPOSA...	L	2020/06/10	2021/06/10
鈴木	花子		1357	テスト株式...	DISPOSA...	S	2020/06/10	2021/06/10
佐藤	太郎		2468	日本カノマ...	HALF MA...	L	2020/06/10	2021/06/10
石田	次郎		3265	日本テスト...	HALF MA...	L	2020/06/10	2021/06/10
伊藤	幸子		6598	日本カノマ...	HALF MA...	S	2020/06/10	2021/06/10

編集したい項目のセルをダブルクリックするか、「編集」ボタンをクリックします。

パスワード入力画面が開きますので、設定しているパスワードを入力して「OK」ボタンをクリックします。

パスワードが一致すれば、編集が可能となります。

(「編集機能の使用」にチェックを入れていて、パスワードを設定していない場合はパスワード入力画面を表示せずに編集が可能になります。)

一度編集が可能になれば、「レポート」画面を閉じるまで有効です。

認証

パスワード

OK キャンセル

・バリデーションチェックタブ

完了・保存したバリデーションチェックのレポートを出力します。

データの絞り込みをするには、検索したい実施日やその一部を「検索」フィールドに入力して、「Enter」キーを押します。

出力したい行を選択します。

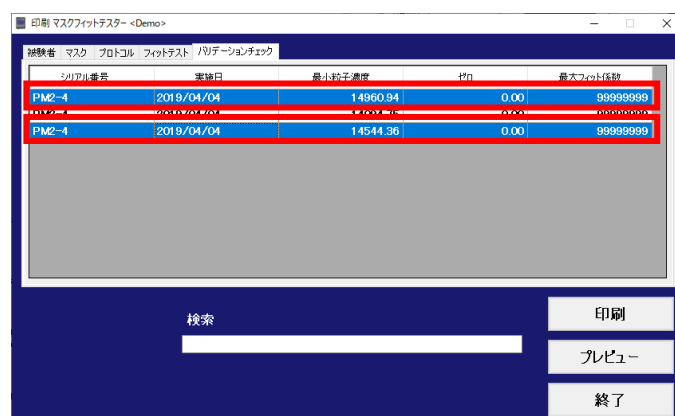


シリアル番号	実施日	最小粒子濃度	ゼロ	最大フィット係数
PM2-4	2019/04/04	14960.94	0.00	99999999
PM2-4	2019/04/04	14064.70	0.00	99999999
PM2-4	2019/04/04	14544.36	0.00	99999999

検索

印刷
プレビュー
終了

「Ctrl」キーを押しながら行を選択すると、複数行選択が可能です。



シリアル番号	実施日	最小粒子濃度	ゼロ	最大フィット係数
PM2-4	2019/04/04	14960.94	0.00	99999999
PM2-4	2019/04/04	14064.70	0.00	99999999
PM2-4	2019/04/04	14544.36	0.00	99999999

検索

印刷
プレビュー
終了

「プレビュー」ボタンをクリックすると、選択されたバリデーションチェックのプレビュー画面が表示されます。

プレビューできる最大ページ数は 1000 ページです。

「印刷」ボタンをクリックすると、選択されたバリデーションチェックの印刷を行います。

何も選択しないで「印刷」ボタンをクリックするとデータベース上のすべてのフィットテストのレポートを印刷します。

「終了」ボタンをクリックすると、レポート画面を終了して管理画面に戻ります。

並べ替え機能について

被験者 マスク プロトコル フィットテスト パリテーションチェック				
シリアル番号	実施日	最小粒子濃度	ゼロ	最大フィット係数
PM2-4	2018/10/29	18254.21	0.03	664174.33
PM2-4	2018/10/29	19815.61	0.00	99999999
PM2-4	2018/10/29	19601.57	0.00	99999999
PM2-4	2018/10/29	15483.40	0.10	441036.33
PM2-4	2018/10/30	11270.56	2.42	99999999
PM2-4	2018/10/30	8157.36	0.00	99999999

「シリアル番号」「実施日」の各ヘッダーをクリックすると個別に並べ替えを行うことができます。

被験者 マスク プロトコル フィットテスト パリテーションチェック				
シリアル番号	実施日	最小粒子濃度	ゼロ	最大フィット係数
PM2-4	2018/10/29	18254.21	0.03	664174.33
PM2-4	2018/10/29	19815.61	0.00	99999999
PM2-4	2018/10/29	19601.57	0.00	99999999
PM2-4	2018/10/29	15483.40	0.10	441036.33
PM2-4	2018/10/30	11270.56	2.42	99999999
PM2-4	2018/10/30	8157.36	0.00	99999999

被験者 マスク プロトコル フィットテスト パリテーションチェック				
シリアル番号	実施日 ▼	最小粒子濃度	ゼロ	最大フィット係数
PM2-4	2018/10/30	8157.36	0.00	99999999
PM2-4	2018/10/30	11270.56	2.42	99999999
PM2-4	2018/10/29	19815.61	0.00	99999999
PM2-4	2018/10/29	15483.40	0.10	441036.33
PM2-4	2018/10/29	19601.57	0.00	99999999
PM2-4	2018/10/29	18254.21	0.03	664174.33

データベースの選択

使用するデータベースの選択と削除、また、データベースの新規作成を行います。



・読込ボタン

「読込」ボタンをクリックして、「利用できるデータベース」フィールドで選択したデータベースを読み込みます。

・削除ボタン

「削除」ボタンをクリックして、「利用できるデータベース」フィールドで選択したデータベースを削除します。これは選択したデータベースにあるすべての記録を削除してしまうため、このまま削除してもいいのかの確認メッセージのポップアップが表示されます。＜注意＞ 削除したデータは取り返せません。データベースのバックアップを必ず取っておいてください。バックアップはツールボックスで行えますので、この取扱説明書の該当ページをご参照ください。

・新規ボタン

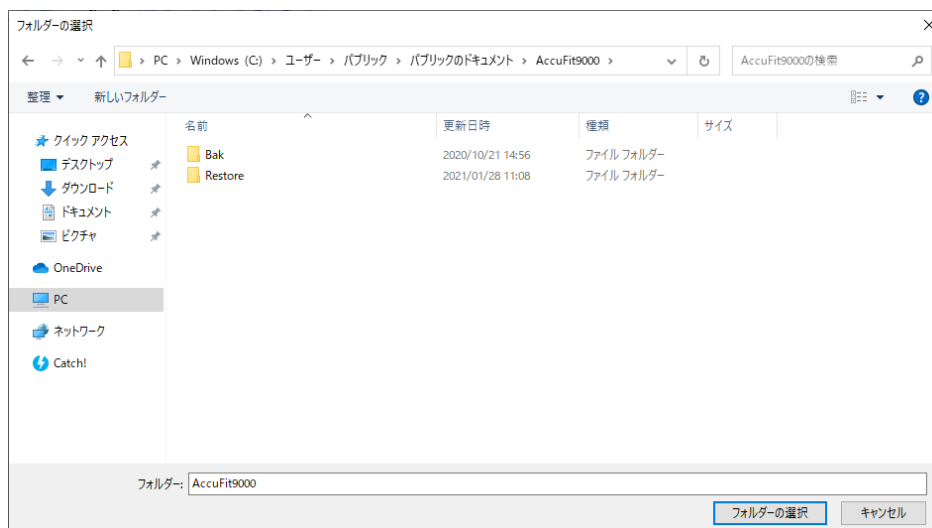
データベースの新規作成を行います。

基本的な項目をコピーします。（プロトコルとマスク）

・参照ボタン

「参照」ボタンをクリックして、「利用できるデータベース」のフォルダを指定することができます。

「利用できるデータベース」ファイルがあるフォルダへ移動して「フォルダの選択」ボタンをクリックします。



・**終了ボタン**

「終了」ボタンをクリックすると、レポート画面を終了して管理画面に戻ります。

ツールボックス

ツールボックス マスクフィットテスター <Japanese_Database>

レコードソース

	表示選択
被験者	☒
マスク	☒
プロトコル	☒
フィットテスト	☒
バリデーションチェック	☒

姓	名	ミドルネーム	識別番号	会社名
伊藤	幸子		6987	日本カノマックス...
佐藤	太郎		2468	日本カノマックス...
石田	次郎		3265	日本テスト研究...
鈴木	花子		1357	テスト株式会社

検索

現在のデータベース (PC内のハードディスク)

Japanese_Database

読み込み

データレコードの出力

データベース テキストファイル

PCのデータベース

☐ 取り込み先のデータベースに重複した記録を上書きします。

新規 送信

コピー先ドライブ名

☐ ハードディスク

☐ USBメモリ

終了

・レコードソース

データベースに保存されているデータを表示します。

表示選択で選択したデータが、「表示選択」チェックボックスの右側に表示されます。

レコードソース

	表示選択
被験者	☒
マスク	☐
プロトコル	☒
フィットテスト	☐
バリデーションチェック	☐

姓	名	ミドルネーム	識別番号	会社名
伊藤	幸子		6987	日本カノマックス...
佐藤	太郎		2468	日本カノマックス...
石田	次郎		3265	日本テスト研究...
鈴木	花子		1357	テスト株式会社

検索

データの絞り込みをするには、検索したい単語やその一部を「検索」フィールドに入力して「Enter」キーを押します。

・現在のデータベース(PC 内のハードディスク)

使用したいデータベースを選択して「読み込み」ボタンをクリックすると、データベースが読み込まれて表示されます。

・データレコードの出力

<データベースタブ>

新規のデータベースの作成や、本ソフトウェアで作成したデータベースをコピーして本体のサムドライブ上で使用することもできます。

データベースをコピーする場合、「コピー先のデータベースに重複した記録を上書きします。」にチェックを入れていると、コピー先に同名のデータベースがあった場合、同一データを上書きします。

AccuFit9000 PRO 本体をスタンドアローン・モードで利用しているときに、データ記憶装置として USB フラッシュメモリを利用する準備にこの機能をお使いください。

「ハードディスク」（ハードディスクドライブ）もしくは、「コピー先ドライブ名」の「USB メモリ」を選択します。

「ハードディスク」を選択した場合は、USB から「コピー先データベース」であるデータベースを移行できます。

「USB メモリ」を選択した場合は、PC のデータベースを「コピー先データベース」であるサムドライブに移行できます。

コピーしたいデータベースを選びます。

「送信」ボタンをクリックして選択したデータベースを選択したドライブにコピーします。

「新規」ボタンをクリックして USB に新しいデータベースを作成することができます。

<テキストファイルタブ>

「現在のデータベース」で選択したデータベースと「レコードソース」で選んだ tab データはコンバートできます。

The screenshot shows a dialog box titled 'データレコードの出力' (Data Record Output). It has two tabs: 'データベース' (Database) and 'テキストファイル' (Text File). The 'テキストファイル' tab is selected. Inside the dialog, there are two main sections: '区切り記号' (Delimiter) and '文字コード' (Character Code). Under '区切り記号', there are three radio buttons: 'カンマ (CSV)' (Comma (CSV)), 'タブ' (Tab), and 'カスタム' (Custom). The 'カンマ (CSV)' option is selected. There is an input field next to the 'カスタム' option. Under '文字コード', there are two radio buttons: 'UTF-8' and 'シフトJIS'. The 'UTF-8' option is selected. To the right of these sections is a button labeled 'エクスポート' (Export).

「区切り記号」でセパレータを選択します。

「カスタム」を選択した場合は、インプットフィールドに任意のセパレータをインプットします。

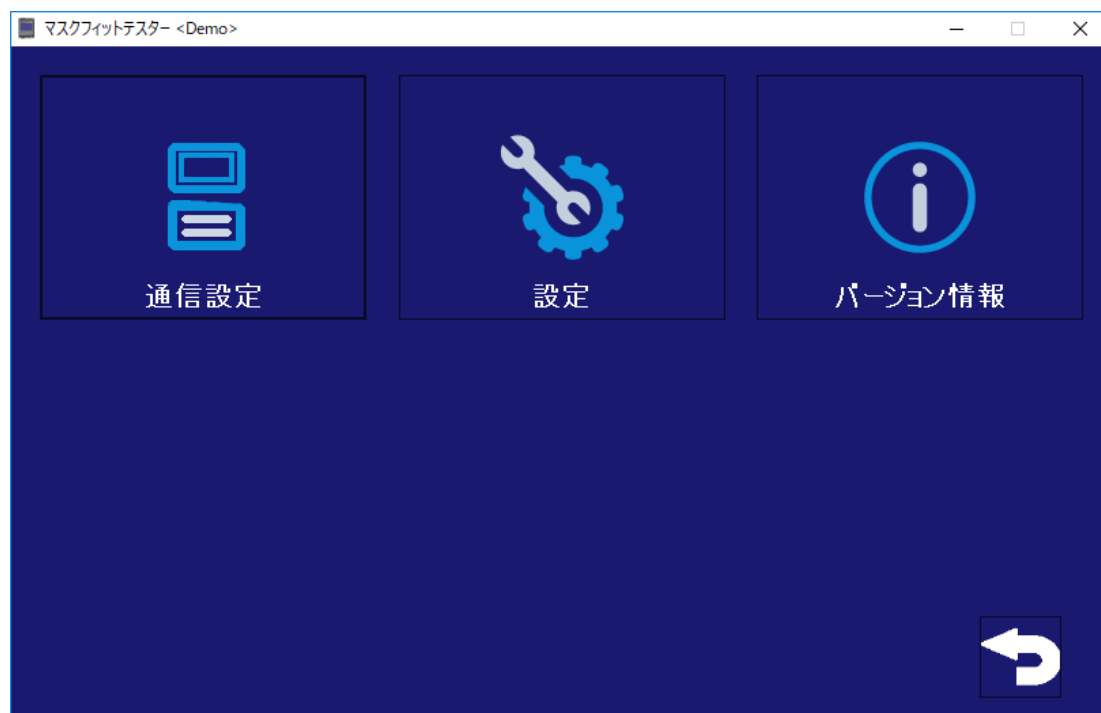
「文字コード」では文字コードを選択します。

「エクスポート」ボタンをクリックしてエクスポートします。

・終了ボタン

「終了」ボタンをクリックして、ツールボックスの画面を閉じて管理画面に戻ります。

第 1 1 章 設定



通信設定

第 5 章 初期設定をご参照ください。

設定

第 5 章 初期設定をご参照ください。

バージョン情報

本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。



第 1 2 章 お問い合わせ先



KANOMAX
The Ultimate Measurements

日本カノマックス株式会社

〒565-0805 大阪府吹田市清水 2 番 1 号

この製品に関するお問い合わせ

カスタマーサポート

TEL 0120-009-750

E-mail: environment@kanomax.co.jp

修理に関するお問い合わせ

サービスセンター

TEL 0120-981-959

E-mail: service@kanomax.co.jp

□ 東京営業所

〒105-0013 東京都港区浜松町 2 丁目 6 番 2 号

TEL: (03) 5733-6023 FAX: (03) 5733-6024

□ 大阪営業所

〒565-0805 大阪府吹田市清水 2 番 1 号

TEL: (06) 6877-0447 FAX: (06) 6877-8263

□ 名古屋営業所

〒460-0011 名古屋市中区大須 4 丁目 1 番 71 号矢場町中駒ビル 8F

TEL: (052) 241-0535 FAX: (052) 241-0524

©2020-2021 日本カノマックス株式会社

無断転載を禁じます。

本書の内容は、断り無く変更することがあります。



KANOMAX
The Ultimate Measurements